横 浜 市 記 者 発 表 資 料

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

令 和 8 年 9 月 29 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
G R E E N × E X P O 推 進 部

「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称が「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

横浜市が主催する特別な祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」と「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」

横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートも発表

横浜市は、2027 年３月から開催する横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）の開催半年前を迎え、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催しました。

発表会では、横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「横浜と未来をつなぐ７日間」をテーマに展開する「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や、横浜 18 区民が主役となって各区の魅力を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。

また、市内 10 の大学・専門学校で活動する「EXPO 部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート、TDM パートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組についても発表しました。

＜横浜市出展＞

■横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

「世界の明日（あす）を、みんなでひらく。」をコンセプトとし、「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の２か所の出展をお知らせしてきました。

横浜グリーンエクスポのホストシティとして、市民・企業の皆様をはじめ、これまでの各種イベントやワークショップ、ボランティア募集、STYLE100 の取組などを通じて、多くの方々とともに準備を進めています。

これまでに生まれた多様なつながりを横浜グリーンエクスポの場に結集し、さらに開催後の未来へとつないでいきたいという思いを込め、このたび、「建物空間を活用した発信拠点」の名称を「つなぐ横浜館」、「フィールドを活用した活動拠点」の名称を「つなぐ横浜フィールド」に決定し、「つなぐ横浜館」公式 WEB サイトを公開しました。

開幕に向けて、市民・企業の皆様をつなぐ参加型ワークショップの開催等、様々な取組を進めます。

【ロゴデザイン】

つなぐ 横浜館 CIRCULAR LINK YOKOHAMA Hub

つなぐ 横浜フィールド CIRCULAR LINK YOKOHAMA Field

【つなぐ横浜館　公式 WEB サイト URL】
https://yokohama-hub.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜参考＞「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の整備状況

「つなぐ横浜館」は、９月８日に GREEN×EXPO 協会より建物の引き渡しが完了しました。今後、内装や外構の工事を進め、開幕に向けて準備を進めていきます。



「つなぐ横浜館」9 月 8 日撮影

「つなぐ横浜フィールド」も、開幕に向け花壇や休憩スポット、園路などフィールド全体の整備を進めています。



「つなぐ横浜フィールド」9 月 8 日撮影

＜横浜市主催催事＞

■横浜と未来をつなぐ7日間「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」

横浜市出展の取組の一つとして、「世界の明日を、みんなでひらく。」というコンセプトを体現する祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」を、横浜グリーンエクスポ会場で開催します。

循環型都市を目指す横浜市が「チャレンジ」をキーワードに展開する、誰もが楽しみながら参加できる特別な祭典です。

パレードや蝶をモチーフとしたバタフライシンボルオブジェ、プロのアーティストによる音楽ライブ、サーキュラーな暮らしを体感できるパークなどを通じて、新しい未来に向けたさまざまな挑戦を発信します。

【ロゴデザイン】

YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK
グリーンチャレンジウィーク

- 開催日程：2027 年５月 26 日(水)～６月１日(火)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場全体
- ４つのメイン企画：
  - サーキュラーをテーマに心おどる未来の物語に出会う「パレード」
    世界的なアーティストとコラボレーションしたデザイン、リユース素材を活用した衣装やフロートを用いて会場で大規模なパレードを開催します。
  - エネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェ「バタフライ」
    自然の巡りをつなぐ存在である蝶をモチーフにエネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェを設置します。会場を象徴するフォトスポットとしてもお楽しみいただけます。
  - 音楽の力でサステナブルな未来への想いをつなぐ「ライブ」
    世代を超えて多くの皆さまに音楽の力を通じてグリーンな未来に向けてのメッセージをお届けします。
  - サーキュラーな未来の暮らしのヒントが見つかる「パーク」
    サステナブルな暮らしを実践する皆さまが集い、さまざまな体験をお届けします。食の展示・販売や体験型のワークショップ、物品の販売など、実際にグリーンな暮らしを実践いただくための機会をご用意します。

次頁あり

【キービジュアル】



■横浜 18 区民が主役のイベント「ヨコハマ 18（イチハチ）コレクション」

【ロゴデザイン】

ヨコハマ 18（イチハチ）コレクション
Yokohama Ichihachi Collection

地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、食とエンターテインメントを通じて、各区の文化、食などの魅力や、活動を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を、横浜グリーンエクスポ会場内で開催します。

来場者と参加する区民の皆さまに新たな出会いやつながりが生まれ、「参加したくなる」「行ってみたくなる」イベントを目指します。

また、開催にあたり、横浜の魅力をともに発信・出演していただける個人・団体の皆さまを募集します。

- 開催日程：2027 年 7 月 21 日(水)～7 月 29 日(木)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場内 大催事広場（仮称）
- 募集期間：
  - ステージパフォーマンス（ダンスや音楽、伝統芸能など）
    募集期間：2026 年 10 月 1 日(木)～12 月 28 日(月)
  - ブース出展（特産品等の提供・PR、食と地産地消等の魅力発信）
    募集期間：2026 年 11 月 2 日(月)～12 月 28 日(月)　（予定）
- 応募ページ URL：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

【横浜市主催催事　公式 WEB サイト URL】
https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜市民参加の取組＞

■市内 10 の大学・専門学校に「EXPO部」が誕生しました！

横浜グリーンエクスポの開催に向け、大学生等が主体となって、エクスポを盛り上げるコミュニティ「EXPO 部」が横浜市内 10 の大学・専門学校で立ち上がりました。

学園祭におけるエクスポの情報発信やプロギングをはじめとする環境にやさしい活動など、学生ならではの発想による取組を展開し、SNS 等を通じて、大学・専門学校と本市が協力し、市内のキャンパスから学生発のムーブメントを生み出します。

EXPO 部のロゴ(標準例)



各大学の EXPO 部代表メンバーが集合(2026年9月)

■横浜ネイチャークエスト「2027 年、横浜グリーンエクスポ開催！横浜の自然を見つけよう！」

横浜グリーンエクスポに向けた機運醸成を図るとともに、市内の豊かな生物多様性への関心を高めていただくため、いきものコレクションアプリ「Biome (バイオーム)」を活用した参加型企画を実施します。

市民の皆様がスマートフォンを使って、身近な自然やいきものを観察・記録しながら、横浜の豊かな生物多様性を体感していただく企画です。

集まったいきものの情報は、エクスポの会場内イベントで展示する予定です。



- 実施期間： 2026 年 10 月 5 日(月)～2027 年 3 月 31 日(水)
- 対象エリア：横浜市内全域

次頁あり

＜会場への交通アクセス関連＞

■横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート

横浜グリーンエクスポ会場までの公共交通機関によるアクセスは、会場近傍４駅からのシャトルバスのほか、横浜駅、新横浜駅、羽田空港からの直行バスが運行予定です。

さらに、会場と横浜都心臨海部をダイレクトに結ぶバスも運行を予定しています。こちらは、馬車道、野毛、みなとみらい 21 地区への玄関口である桜木町駅、みなとみらいの主要ホテルや横浜ハンマーヘッド、横浜赤レンガ倉庫、関内・関外エリアの BASEGATE 横浜、さらには元町・中華街エリアのローズホテル横浜、山下公園通りのホテルニューグランドといった臨海部の主要な観光拠点を周遊するルートを予定しています。



横浜都心臨海部からの直行バスの運行予定ルート

■TDM パートナーへのインセンティブ追加（ステッカー配布）

会期中の円滑な交通の実現に向けて、交通需要マネジメント（TDM）の取組にご協力いただける企業・団体の皆さまに、「TDM パートナー」として登録のお願いをしています。ご登録いただいた皆さまには、インセンティブをご用意しており、このたび、新たな特典としてトゥンクトゥンクがデザインされた専用ステッカーを追加しました。



配布ステッカー（イメージ）

裏面あり

＜9月 29 日(火)開催 「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」＞



(左から)トゥンクトゥンク、渡邊(わたなべ) 忠則(ただのり) 横浜市会議長、平原(ひらはら) 敏英(としひで) 横浜市副市長、原田(はらだ) 一之(かずゆき) 横浜商工会議所副会頭、ミャクミャク

横浜市は、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を、９月 29 日（火）に横浜市中区の THE LIVE で開催し、横浜市出展や横浜市主催イベントに関する最新情報を発表しました。



(左から)トゥンクトゥンク、ミャクミャク

続いて、横浜グリーンエクスポ公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンクに加え、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクがスペシャルゲストとして登場。ミャクミャクは、横浜の「Ｙ」と応援を意味する「Ｙｅｌｌ」の頭文字をかけた「Ｙ」ポーズを披露し、横浜グリーンエクスポに向けてエールを送りました。トゥンクトゥンクも一緒に「Ｙ」ポーズを決め、会場を盛り上げました。

また、大阪市長の横山(よこやま) 英幸(ひでゆき)氏からビデオメッセージが寄せられました。大阪・関西万博の経験を踏まえ、早めのチケット購入と早期来場を呼びかけるとともに、「万博のバトンを横浜の皆様へつないでまいりたい」とエールを送りました。さらに、大阪市が大阪府、堺市とともに会場内へブースを出展予定であることにも触れ、「全力で共に歩んでまいります」と、横浜グリーンエクスポの成功に向けた力強いメッセージを寄せました。

加えて、横浜グリーンエクスポをともに盛り上げる横浜市 18 区のマスコットキャラクターを紹介するとともに、トゥンクトゥンクとのコラボレーションポスターを会場内で初公開しました。

<トゥンクトゥンク×横浜市 18 区キャラクターとのコラボレーションポスター　一例>



瀬谷区



旭区



緑区

次頁あり

お問合せ先

（開催半年前メディア発表会・コラボレーションポスターについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　古市　　TEL　045-671-4866
（横浜市出展　発信拠点について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　幡野　　TEL　045-671-3787
（横浜市出展　市民活動フィールドについて）
みどり環境局戦略企画課担当課長　岩ヶ谷　　TEL　045-671-4423
（YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK、ヨコハマ 18 コレクションについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　西城　　TEL　045-671-3788
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL　045-671-2033
（EXPO 部について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　長谷部　　TEL　045-671-2102
（横浜ネイチャークエストについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　安藤　　TEL　045-671-3786
（直行バスについて）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　山崎　　TEL　045-671-4832
（TDM について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　原田　　TEL　045-671-3789

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令和 8 年 10 月 1 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進部

横浜グリーンエクスポで横浜 18 区の魅力を発信
「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント
「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」開催決定
本日からステージパフォーマンス出演者を募集します

2027 年に開催される「横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）」の会期中、市内 18 区の特色や魅力を、区民の皆さまが発信する横浜市主催イベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」を開催します。また、本日 10 月 1 日（木）から、ステージパフォーマンスへの出演者の募集を開始します。

本イベントでは、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜市 18 区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信します。

このたび募集するステージパフォーマンスでは、音楽、ダンス、演劇など幅広いジャンルを募集します。なお、区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11 月 2 日（月）から募集開始予定です。
多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

裏面あり

■募集概要

イベントの開催にあたり、ステージパフォーマンスを通じて横浜の魅力を発信していただける個人・団体の皆さまを募集します。詳細は特設 Web サイトに掲載する募集要項をご確認ください。

１．募集ジャンル

音楽、ダンス、パフォーマンス、演劇　等

※ブース出展については 11 月２日（月）に改めて募集を予定しています。

２．応募資格

- 個人：市内に在住・在勤・在学していること
- 団体：市内に在住・在勤・在学している人が、出演者に含まれていること

３．募集期間

2026 年 10 月１日（木）から 12 月 28 日（月）まで

４．応募方法

- 電子メール・郵送・応募フォームにて受付。
- 詳細な応募手順や申請書類のダウンロードは、特設 Web サイトをご確認ください。

  ※電子メール及び郵送は 10 月１日（木）から受付を開始します。応募フォームについては 11 月上旬に受付開始予定です。

５．問合せ先

ヨコハマ 18 コレクション運営事務局

電話：050-8888-9556（平日 10:00 から 18:00）

メールアドレス：yokohama18@dna-ex.co.jp

■「ヨコハマ 18 コレクション」概要

- **開催時期**：2027 年７月 21 日（水）から７月 29 日（木）まで
- **会場**　　：横浜グリーンエクスポ 会場内（大催事広場（仮称））
- **主催**　　：横浜市
- **主な内容**：
  - **ステージパフォーマンス：**
    ダンスや音楽、伝統芸能などのパフォーマンスを通じて、幅広い世代が楽しめるにぎわいの場を創出し、地域の魅力を発信。
  - **ブース出展**：特産品の提供・PR、食や地産地消等の魅力を発信。

- **特設 Web サイト**：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

お問合せ先
GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL：045-671-2033

書類番号
2

区連会 10 月定例会資料
令和 8 年 10 月 20 日
上 瀬 谷 交 通 整 備 課

「新たなインターチェンジ整備事業」環境影響評価準備書の縦覧および説明会開催について

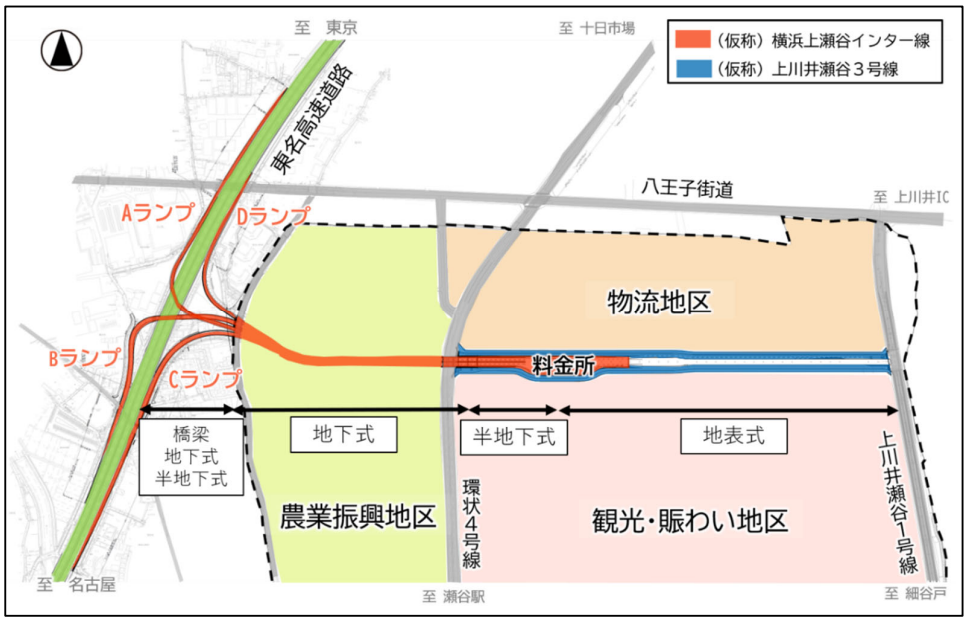
旧上瀬谷通信施設地区に計画している「新たなインターチェンジ整備事業」は横浜市環境影響評価条例に基づき、環境影響評価手続きを実施しています。

この度、「環境影響評価準備書」を作成しましたので、縦覧及び説明会の開催等についてお知らせします。

（参考）令和 7 年 10 月：方法書の縦覧・説明会開催

※「方法書」とは、環境の事前調査及び影響の予測・評価をする項目や調査・予測の手法などを記載したもの。

※「準備書」とは、方法書等に基づき、環境の事前調査および影響の予測・評価をした結果などを記載したもの。



【準備書の縦覧および説明会等の概要】

（１）準備書の縦覧について

期間：令和 8 年 11 月 13 日（金）から 12 月 28 日（月）まで　※土日祝日を除く

縦覧場所及び時間：みどり環境局環境影響評価課　　8：45～17：15

瀬谷区区政推進課広報相談係　　8：45～17：00

旭区区政推進課広報相談係　　8：45～17：00

※その他（大和市役所・町田市役所）でも予定しています。

※横浜市ホームページでもご覧いただけます。

裏面あり

（２）準備書の説明会（どちらも同じ内容の説明を行います）

11 月 29 日（日）14 時 30 分～16 時 00 分　（旭公会堂）

11 月 30 日（月）18 時 30 分～20 時 00 分　（瀬谷公会堂）

※横浜市ホームページでも説明動画を公表します。

（３）意見書の提出について（①②どちらかの方法で提出）

期間：令和 8 年 11 月 13 日（金）から 12 月 28 日（月）まで

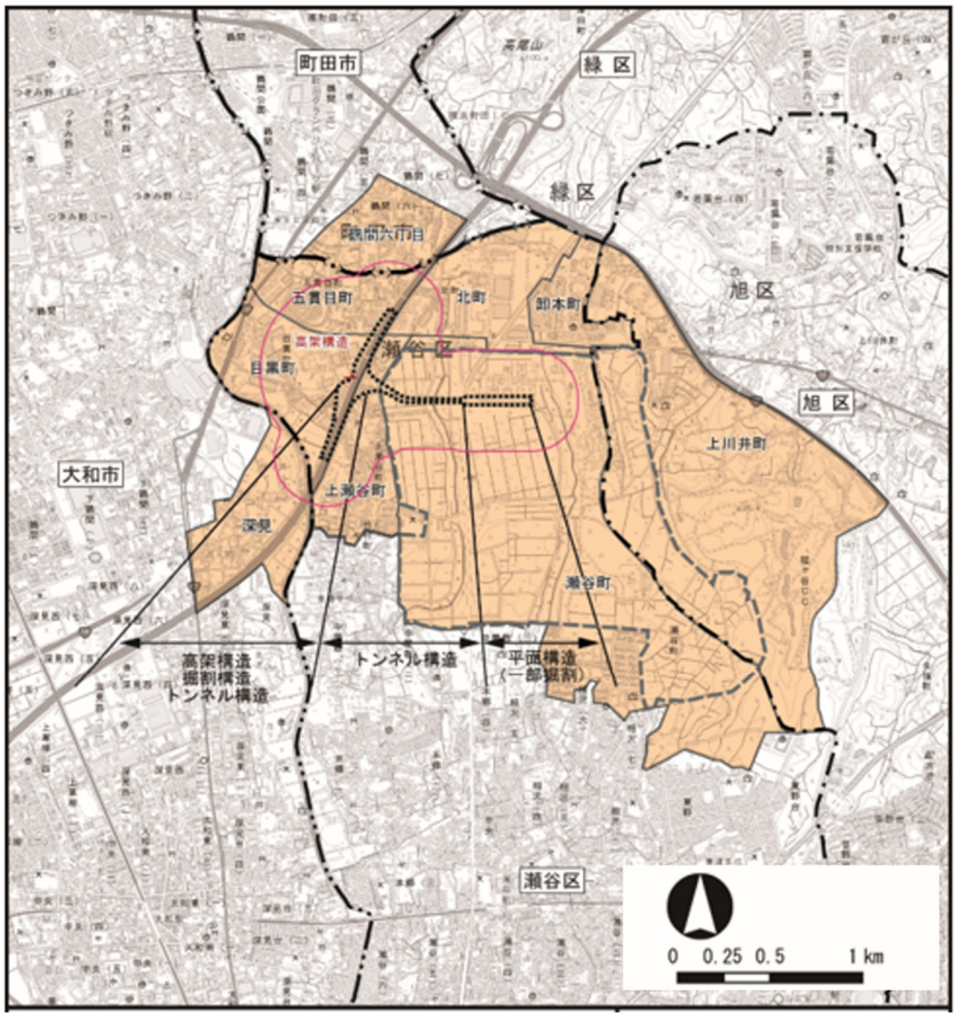
①意見書用紙に記入して、以下の提出先に持参または郵送（当日消印有効）

提出先：みどり環境局環境保全部環境影響評価課　　※土日祝日を除く

②横浜市ホームページ（みどり環境局環境影響評価課）から電子申請で提出

（４）準備書対象地域

準備書対象地域は環境影響を受けるおそれがある範囲を踏まえて、次のとおり設定しました。



※対象地域にお住まいのみなさまに『準備書の縦覧および説明会開催のお知らせ』を各戸ポスティングします。

問合せ先：脱炭素・GREEN×EXPO 推進局　上瀬谷交通整備課　TEL：671-4607

区連会 10月説明資料
令和８年 10月 20日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
上瀬谷整備推進課

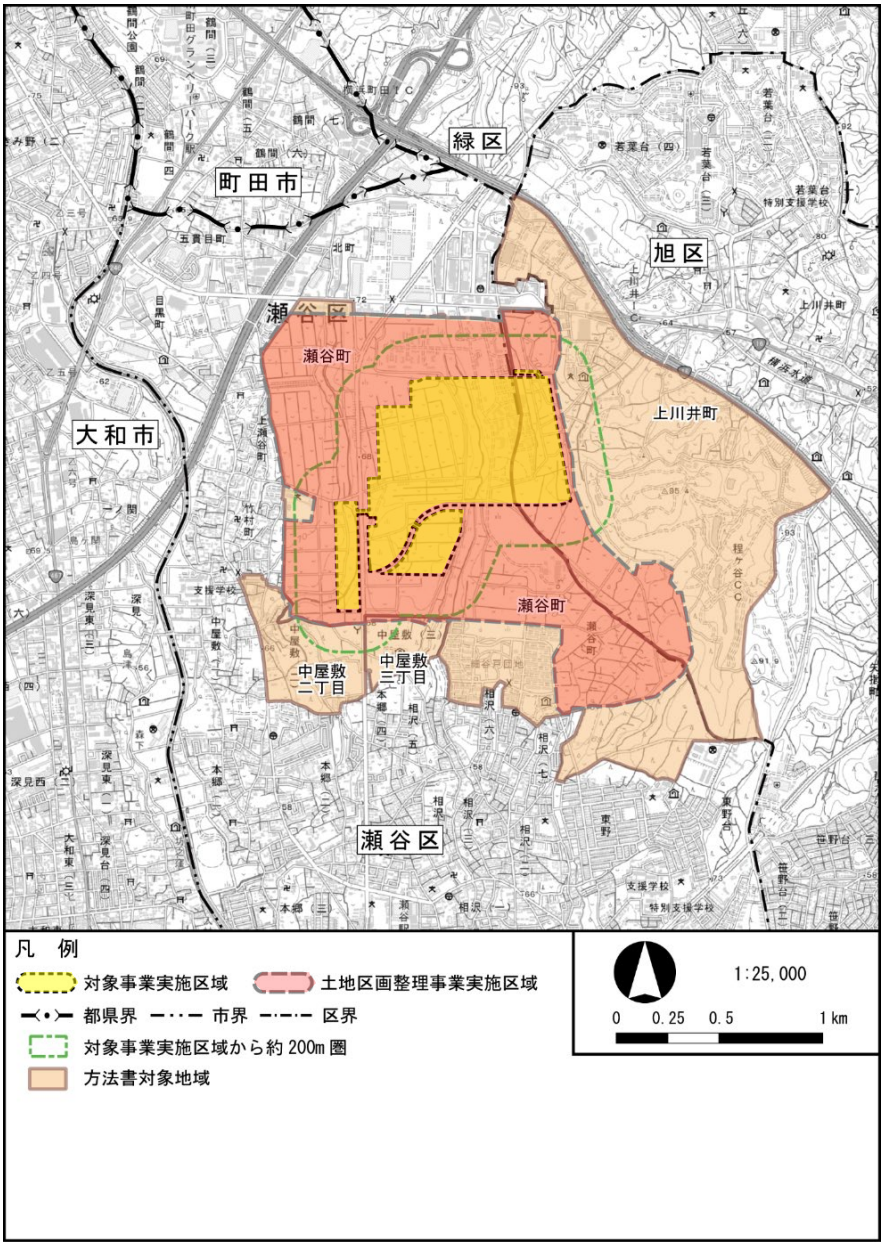
「（仮称）旧上瀬谷通信施設 観光・賑わい地区開発事業」環境影響評価方法書の縦覧及び説明会の開催について

旧上瀬谷通信施設地区の『（仮称）旧上瀬谷通信施設 観光・賑わい地区開発事業』は横浜市環境影響評価条例に基づき、事業予定者である三菱地所株式会社ほかにより、環境影響評価手続を実施しています。

この度、「環境影響評価方法書」が作成されたことから、その概要と縦覧及び説明会の開催についてお知らせいたします。（参考：令和８年４月：環境影響評価配慮書公告・縦覧）

【方法書対象地域】

方法書対象地域※は、次のとおりです。



※対象事業の実施により環境に著しい影響があると見込まれ、方法書の内容について周知を図る必要がある地域として規則で定める基準に従って事業者が定めた地域

裏面あり

【方法書説明会及び縦覧等の概要】

（１）方法書の縦覧について

期間：令和８年11月13日（金）から12月28日（月）まで　※土日祝日を除く

（２）縦覧場所及び時間

①みどり環境局環境影響評価課 8：45～17：15

②瀬谷区区政推進課広報相談係 8：45～17：00

③旭区区政推進課広報相談係 8：45～17：00

※横浜市ホームページでもご覧いただけます。
（https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/hozentorikumi/assessment/shinaijigyou/108-mokuji/）

（３）方法書説明会（どちらも同じ内容の説明を事業予定者から行います）

※方法書対象地域にお住まいのみなさまに『方法書説明会及び縦覧のお知らせ』がポスティングされます。（対象地域に加えて、近隣地域の一部にも周知を行います。）

11月21日（土）10時00分～11時30分（瀬谷区民文化センター）

11月25日（水）19時00分～20時30分（旭公会堂）

（４）意見書の提出について

令和８年11月13日（金）から12月28日（月）まで

①意見書用紙にて提出　　※土日祝日を除く

②横浜市 電子申請で提出

※ 意見書提出の詳細については、ポスティング資料又は横浜市ホームページ（https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/hozentorikumi/assessment/asesu.html）をご覧ください。

問合せ先：脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 上瀬谷整備推進課　磯部　TEL：900-0703

区連会 10 月定例会説明資料
令和 8 年 10 月 20 日
みどり環境局
戦略企画課
総務局税務課

横浜みどりアップ計画[2024-2028]2年目の実績報告について【情報提供】

1　報告の趣旨

横浜みどりアップ計画につきましては、2009 年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、緑の保全・創出に向けた様々な事業・取組を推進しています。

2024 年４月からは４期目となる新たな５か年計画[2024-2028]に取り組んでいます。

このたび、２年目の 2025 年度を振り返り、取組の成果をまとめた実績報告書を作成しましたのでご報告いたします。

2　お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3　配布資料

（１）　横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版冊子
（２）　２年目（2025 年度）の実績概要
（３）　２年目（2025 年度）の区別実績
（４）　「横浜みどり税」の説明チラシ
（５）　横浜みどりアップ計画の制度ガイド

【問合せ】
横浜みどりアップ計画の広報に関すること
みどり環境局戦略企画課　TEL：671-2712　FAX：550-4093

横浜みどり税に関すること
総務局税務課　TEL：671-2253　FAX：641-2775

横浜
みどりアップ計画













横浜みどりアップ計画［2024-2028］（概要版）

横浜みどりアップ計画

暮らしのなかに
ふと気づけば緑があるということ

毎日の生活を豊かに、そして未来を担う子どもたちに、
横浜の豊かな緑をつなげていくため
市民の皆様とともに「横浜みどりアップ計画」を進めていきます。



美しく潤いのある
景観



暑さを和らげる



環境教育・農体験

横浜
みどりアップ計画

「横浜みどりアップ計画」は、
「横浜市水と緑の基本計画」の重点的な取組として
策定された5か年計画です。
緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を
次世代に継承するため、
「横浜みどり税」を財源の一部に
活用し取組を推進しています。



健康づくり・
レクリエーション



多様な生き物の
すみか



防災・減災

暮らしを支え、豊かにする緑

緑は、都市環境を形成する主要な要素です。
暮らしに潤いを与えるだけでなく、防災・減災に資する機能をはじめとした
グリーンインフラとしての多様な機能を有しています。
そして、これらの機能が発揮されることで、地球温暖化対策や
SDGsの達成に寄与し、ネイチャーポジティブ※の実現にもつながっていきます。

防災・減災




雨を蓄えて浸水被害を抑えるほか、
オープンスペースとして避難場所や
火災延焼防止機能などの
防災・減災につながっています。

健康づくり・レクリエーション




散策をはじめ、市民の身近な遊び場、
憩いの場、健康づくりの場
となっています。

環境教育・農体験




自然とふれあう環境が身近にあることで、
暮らしを取り巻く環境に対する興味や
関心を持つきっかけとなっています。

暑さを和らげる




木陰の涼しさや、まとまった緑地が
日中の気温上昇を抑えるなど、
暑さを和らげる効果があります。

美しく潤いのある景観




快適で美しく潤いのある景観や、
自然と歴史に基づく個性と
風格のある景観をつくっています。

多様な生き物のすみか




樹林地や農地などが、健全に保たれ、
まとまりやつながりを持つことで、
多様な生き物のすみかとなっています。

地産地消

街の魅力向上・賑わいの創出

コミュニティ形成

文化

※ネイチャーポジティブ：「生物多様性の損失を食い止め、反転させ、回復軌道に乗せる」ことを意味し、2022年の国連生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で設定された新たな国際目標において、その方向性が明確に示されている。

緑とともにある横浜の暮らし

横浜の中心市街地から少し郊外へ行くと、多様な生き物が暮らす豊かな森や、水田・畑地が広がる美しい農景観が保全され、緑が街を包みこんでいます。街なかに目を向けると、樹々や花が美しく彩られ、潤いと賑わい、街並みに風格をもたらしています。横浜には、市民・企業の皆様とともにまもり、つくり、育んできたかけがえのない緑が暮らしの身近な場所にあります。



横浜みどりアップ計画［2024-2028］の方向性

多様なコミュニティの形成や市民活動の支援の拡充

全市域に広がっている緑や花に関する活動への支援を充実させ、さらに展開させることで、活発な市民活動が行われている姿を目指します。

地域で取り組む緑化活動





森を支える森づくりボランティア



市民が緑に関わる取組のさらなる展開

市民が緑にふれ、感じることができるよう、魅力的な空間づくりや体験イベントの開催をはじめ、これまで確保してきた緑のストックの一層の活用を進めます。

緑花による魅力ある空間づくり



農体験



地産地消にふれる機会



身近な緑の着実な確保と維持管理による質の向上

引き続き身近な緑の場を保全・創出して良好な育成を進めることで、都市環境を形成する主要な要素である緑のもつ多様な機能を効果的に発揮させていきます。

まちなかでの緑の創出・育成

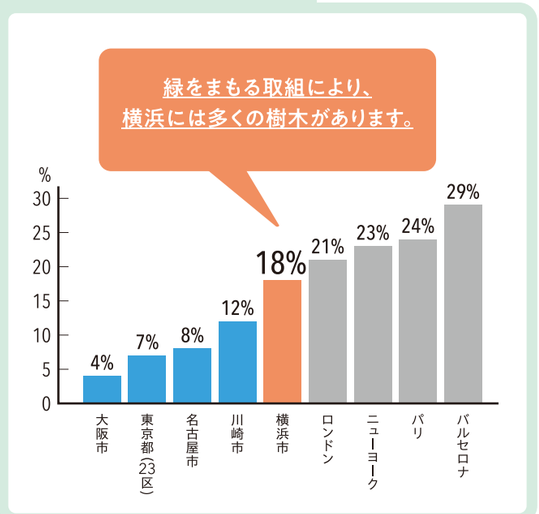


森の保全と 良好な育成



取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝え、取組の共感と、緑のある暮らしの実感につながる広報を展開。

［都市別］
樹木エリアの割合比率



Googleの温室効果ガス排出量推計ツール
(EIE：Environmental Insights Explorer)より
https://insights.sustainability.google/



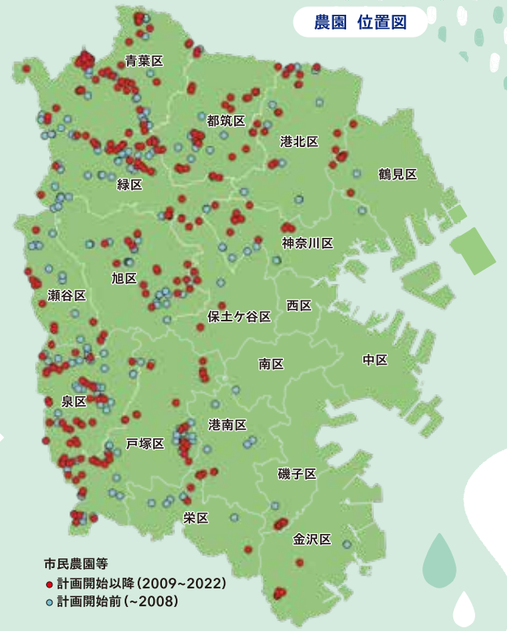
農に親しむ

–横浜の農園で収穫体験–

ココに横浜※みどり税

実は農業も盛んで、農地面積は県内ナンバー1。暮らしに身近な「農」が横浜の魅力です。市内には、野菜や果物の収穫を気軽に体験できる農園から、本格的な農作業ができる農園まで、多くの農園があります。農体験に参加したり、横浜で採れた旬の野菜や果物などを味わったり、横浜ならではの農の魅力を感じてみませんか。

※収穫体験農園開設支援・農園付公園の整備









みどりアップ計画による体験・イベントスポットはこちら!









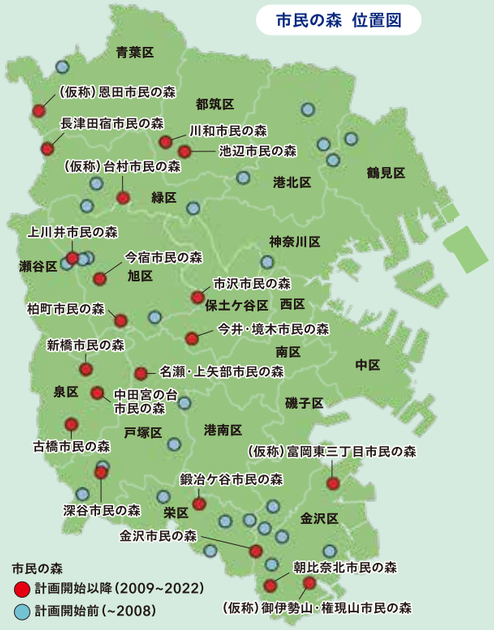
森を愉しむ

–市民の森を散策–

ココに横浜※みどり税

市内には、散策が楽しめる市民の森が43か所あります。また、市内5か所には「ウェルカムセンター」があり、子どもから大人まで幅広い方々が、横浜の森を知って親しみ、楽しむことができるよう、情報の発信やイベントの開催をしています。横浜の森で自然を感じてみませんか。

※市民の森の整備・維持管理











街なかで緑や花を感じる

–季節を感じる街歩き–

ココに横浜※みどり税

街を歩けば、地域で育まれた緑や花を感じることができます。横浜では、多くの市民力により、地域ならではの緑や花の空間が彩られています。地域で取り組む緑化活動は、人と人とのつながりを生むことも。緑や花に季節を感じながら、街歩きを楽しんでみませんか。

※地域緑のまちづくり事業

地域緑のまちづくり 実施地区

（地域主体となった緑化活動）



● 地域緑のまちづくり協定締結地区

（2022年度末時点）

横浜みどりアップ計画［2024-2028］の体系・5か年事業費

計画の理念

みんなで育む
みどり豊かな美しい街
横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

3 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む　事業費 303億円（86億円）

施策1 まとまりのある樹林地の保全・活用	事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	252億円（37億円）
	事業② 良好な森の育成	46億円（46億円）
	事業③ 森に関わる多様な機会の創出	5億円（3億円）

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる　事業費 34億円（10億円）

施策1 農に親しむ取組の推進	事業① 良好な農景観の保全	11億円（4億円）
	事業② 農とふれあう場づくり	20億円（7億円）
施策2 「横浜農場」の展開による地産地消の推進	事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進	2億円（–）
	事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開	0.7億円（–）

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる　事業費 77億円（46億円）

施策1 市民が実感できる緑や花の創出・育成	事業① まちなかでの緑の創出・育成	33億円（26億円）
施策2 ガーデンシティ横浜の更なる推進	事業② 緑や花があふれる地域づくり	12億円（6億円）
	事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成	4億円（0.8億円）
	事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成	27億円（14億円）

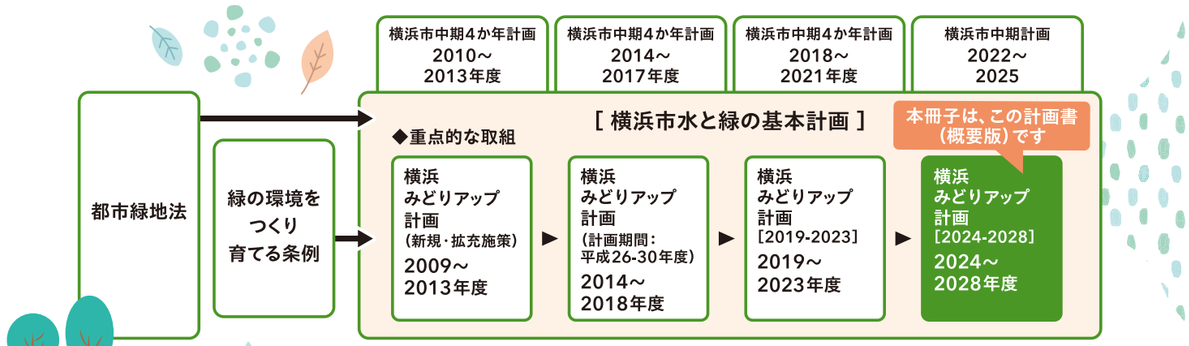
効果的な広報の展開　事業費 0.8億円（–）

事業① 市民の理解を広げる広報の展開	0.8億円（–）

総事業費 415億円（142億円）

※事業費の（　）はうちみどり税を記載しています。端数調整により合計値が整合しない場合があります。

計画の位置付け



横浜みどりアップ計画[2024-2028]を進めるにあたって

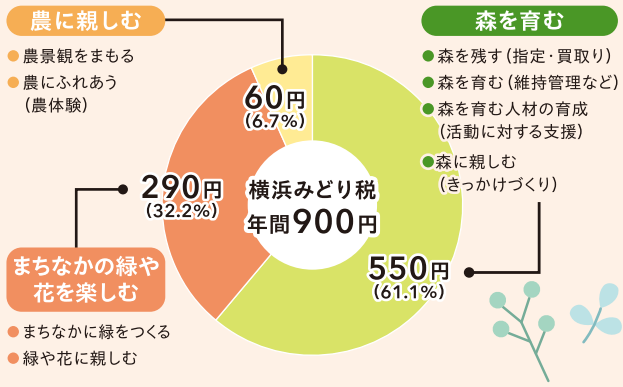
計画を進めるための財源について

横浜市では、緑の保全・創出に取り組むために必要な安定的な財源を確保するため、2009（H21）年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き2024（R6）年度から2028（R10）年度までのご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用していきます。

対象	税率
個人	市民税の均等割に年間900円上乗せ※
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額

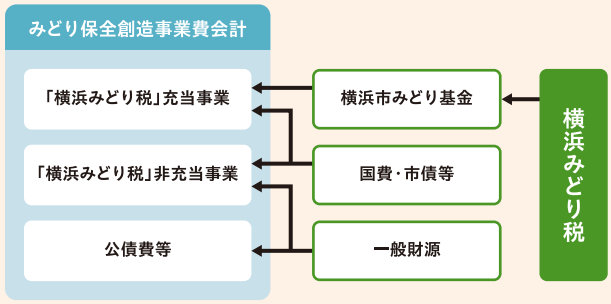
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除きます。

横浜みどり税（年間900円）の使いみち



横浜みどり基金と特別会計（みどり保全創造事業費会計）

横浜みどり税は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の使途は横浜みどりアップ計画に限定されます。そこで、この税収を管理する基金を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。
また、横浜みどり税の使途を明確にするためには、横浜みどり税を充当して実施する事業のみならず、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにしていく必要があります。そこで、横浜みどり税非充当事業（既存事業費等）を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使途を明確にします。



横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が2009（H21）年に設置され、2012（H24）年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。
市民推進会議では、みどりアップ計画の取組の検証や現地調査を行い、評価・提案を報告書にまとめています。


全体会議


現地調査

市民推進会議についてはこちら

お問合せ先 「横浜みどりアップ計画」について：みどり環境局戦略企画課　TEL：045-671-4214　FAX：045-550-4093　mk-mimiplan@city.yokohama.lg.jp
「横浜みどり税」について：総務局税務課　TEL：045-671-2229　FAX：045-641-2775　so-zeimu@city.yokohama.lg.jp

横浜みどりアップ計画[2024-2028]〈冊子〉は、次の場所で閲覧できます。

●各区役所の広報相談係　●市民情報センター（市庁舎3階）　●みどり環境局ウェブサイト

横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版　令和6年6月発行
編集・発行：みどり環境局戦略企画課

みどりアップ計画[2024-2028]はこちら

2025年度の実績概要と今後の展望

横浜市では、緑の保全・創出を進め、横浜の緑を次世代に引き継ぐため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」に取り組んでいます。2024年度からは、第4期となる「横浜みどりアップ計画［2024－2028］」に基づき、市民の皆様とともに、森や農、緑や花を身近に感じられるまちづくりを進めています。

柱 1　市民とともに次世代につなぐ森を育む （2-8～2-23）

市内の樹林地を保全するため、緑地保全制度による40.7haの樹林地の新規指定や、17.8haの買取り対応を進めたほか、市民の森を2か所開園しました。引き続き、樹林地の指定・買取り・整備を着実に進めるとともに、多様な主体との連携により、森づくりの担い手育成と、市民が森に関わる機会の充実を図ります。

柱 2　市民が身近に農を感じる場をつくる （2-24～2-47）

市内の水田112.3haを維持し、良好な農景観を保全するための支援をしました。また、収穫体験農園や横浜ふるさと村、恵みの里での農体験、直売所等の開設、はまふぅどコンシェルジュの活動などを支援し、農とのふれあいや地産地消を推進しました。引き続き、農景観の保全と身近に農とふれあえる場づくりを進め、市民・企業等との連携も深めていきます。

柱 3　市民が実感できる緑や花をつくる （2-48～2-69）

横浜開港資料館など3か所の緑地を再整備したほか、桜並木等の再生、地域の緑化活動への支援、保育園や幼稚園、小中学校など子どもたちが過ごす施設40か所において緑を創出するとともに、都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で緑や花による良好な空間づくりを進めました。今後も、市民・事業者との協働や継続的な維持管理により、身近な緑や花を育んでいきます。

広報　効果的な広報の展開 （2-70～2-72）

広報紙、デジタルサイネージ、交通広告、イベント出展、こども向けリーフレット等を活用し、「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について幅広い世代への情報発信に取り組みました。今後も緑の取組に関する市民アンケート等を事業改善に生かし、分かりやすく伝わる広報を通じて、計画への理解と共感につなげていきます。

今後の展望

引き続き、各柱の取組を着実に進めることで、市民生活を支え、潤いをもたらす貴重なみどりを次世代に継承していくとともに、保全したみどりを安全で良好に育み、市民の皆様がその魅力や大切さを身近に実感できる取組を一層強化していきます。あわせて、横浜グリーンエクスポを通じて生まれる気づきや行動、人や地域のつながりを、開催後の地域活動や次世代の担い手づくりへ展開し、人と自然が共生する持続可能な都市・横浜の実現につなげていきます。

柱1



長津田町長月特別緑地保全地区（緑区）



上菅田町市民の森（保土ケ谷区）

柱2



上飯田町（泉区）



舞岡ふるさと村（戸塚区）

柱3



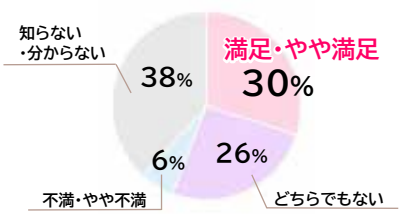
横浜開港資料館（中区）



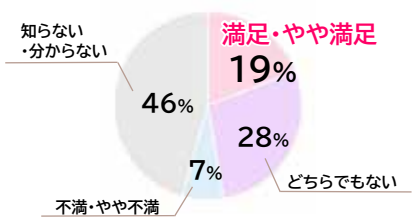
中屋敷保育園（瀬谷区）

市民アンケート※の評価　※2025年度実施　横浜市の緑の取組に関するアンケート調査

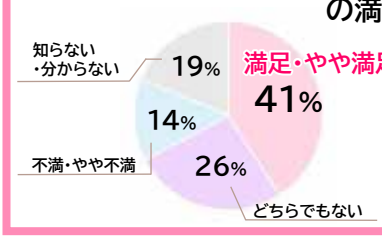
まとまりのある森の保全の満足度



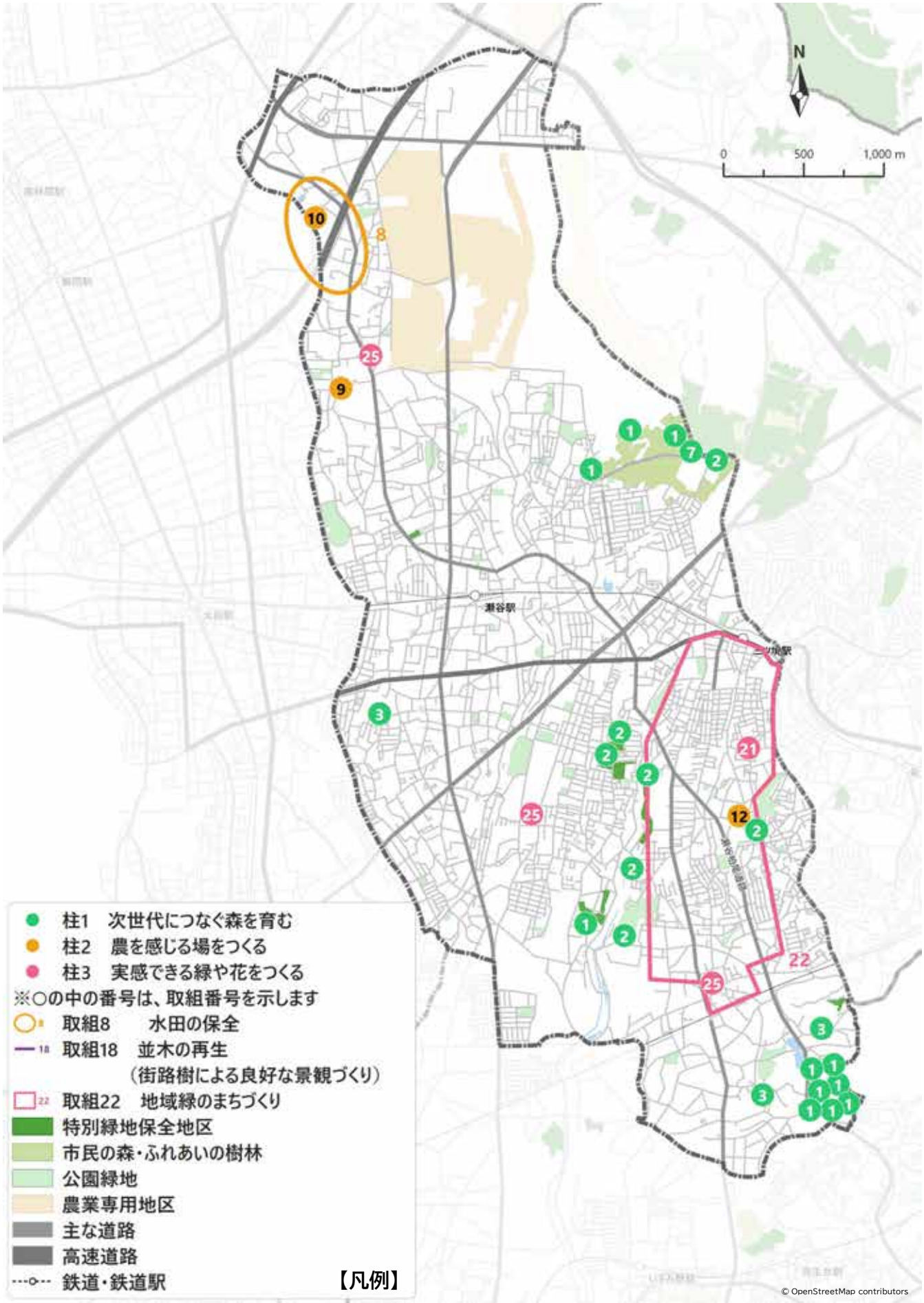
良好な農景観の保全の満足度



街なかなど身近な場所での緑化の満足度



瀬谷区における実績


N
0
500
1,000 m
瀬谷駅
柱1 次世代につなぐ森を育む
柱2 農を感じる場をつくる
柱3 実感できる緑や花をつくる
※○の中の番号は、取組番号を示します
取組8 水田の保全
取組18 並木の再生
（街路樹による良好な景観づくり）
取組22 地域緑のまちづくり
特別緑地保全地区
市民の森・ふれあいの樹林
公園緑地
農業専用地区
主な道路
高速道路
鉄道・鉄道駅
【凡例】
© OpenStreetMap contributors

柱1　市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組1　緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

新規指定　瀬谷特別緑地保全地区



取組6　森に関わるきっかけづくり

瀬谷図書館との連携による
森のネイチャーゲーム　本郷三丁目公園



柱2　市民が身近に農を感じる場をつくる

取組12　様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園の開設支援
阿久和東一丁目



柱3　市民が実感できる緑や花をつくる

取組23　地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組
瀬谷オープンガーデン



取組23　地域に根差した緑や花の楽しみづくり

身近な公共施設での緑の創出
資源循環局瀬谷事務所



取組25　保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

芝生の管理　中屋敷保育園



柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区 14.60ha
瀬谷特別緑地保全地区
市民の森等 0.05ha
瀬谷市民の森
源流の森保存地区 0.54ha
阿久和南一丁目(5か所)

・市による買取り

特別緑地保全地区 1.02ha
阿久和南一丁目特別緑地保全地区(2か所)
市民の森等 0.07ha
瀬谷市民の森

・保全した樹林地の整備

1か所 宮沢・蟹沢特別緑地保全地区

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 5か所
宮沢三丁目特別緑地保全地区／宮沢特別緑地保全地区／瀬谷市民の森／東山ふれあい樹林／宮沢ふれあい樹林
公園 3か所
瀬谷貉窪公園／長屋門公園(2か所)

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援

・維持管理の助成

4か所 阿久和南一丁目(2か所)／阿久和南三丁目／橋戸三丁目

●取組6 森に関わるきっかけづくり

・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

16回 各種イベント(3回)／クラフト教室等(13回)

●取組7 森の多様な楽しみづくり

・地域における多様な森の利活用

1回 「瀬谷・旭にまたがる4つの市民の森を巡ろう！ 森の健康ウォーキング～GREEN×EXPO 2027 開催500日前～」 ※旭区にも記載しています

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

・水田保全面積

1.33ha 目黒町

●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

・特定農業用施設保全契約の締結

1件 中屋敷一丁目

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 1件
八幡耕地整理組合
農地縁辺部への植栽 1件
八幡耕地整理組合

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.03ha
阿久和東一丁目

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

●取組18 街路樹による良好な景観づくり

・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 340本

環状4号（瀬谷中学校～下瀬谷）／鴨居上飯田線（阿久和町街庭）

●取組21 名木古木の保存

・名木古木の保存

新規指定 1件

三ツ境（1件）

●取組22 地域緑のまちづくり

・地域緑のまちづくり

新規支援 1地区

阿久和・三ツ境地区

●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

瀬谷の魅力オープンガーデン事業／三ツ境駅ペデストリアンデッキ整備事業／Garden Necklace 瀬谷区公園花いっぱい事業等

身近な公共施設での緑の創出 1か所

資源循環局瀬谷事務所

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布（三ツ境公園など35か所）／花苗の配布（三ツ境公園など12か所）／堆肥の配布（三ツ境公園など16か所）

●取組24 人生記念樹の配布

・人生記念樹の配布

361本

●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の育成 3か所

中屋敷保育園／原小学校／南瀬谷小学校

よこはまの緑を
未来を担う
子どもたちのために

暮らしを支え、豊かにする緑を未来に残すために、
横浜市は、市民・事業者の皆様に「横浜みどり税」をご負担いただき、
緑をまもり、つくり、育む「横浜みどりアップ計画」を進めています。



横浜みどり税について

横浜みどり税の税額

個人市民税均等割に年間 **900円** を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※課税年度は、令和10年度までです。

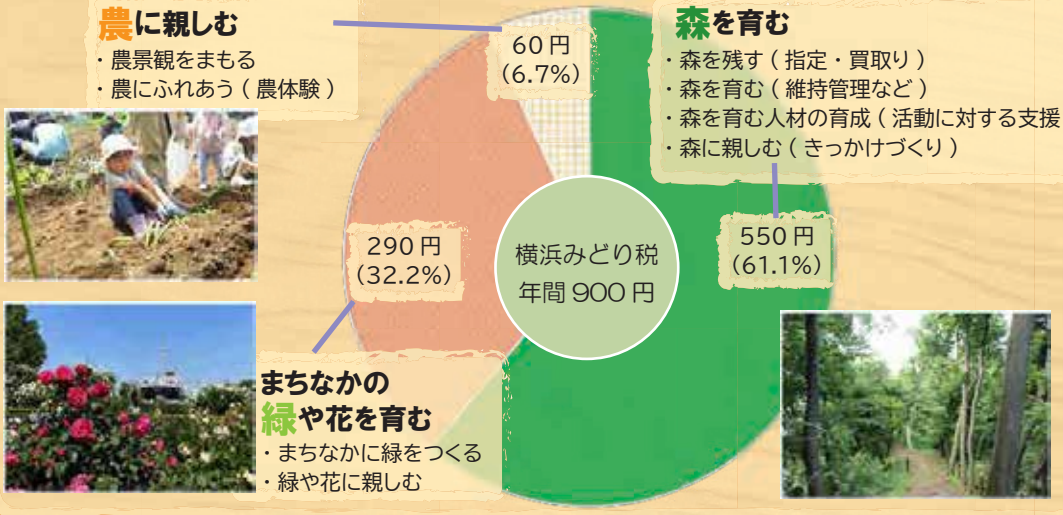


横浜みどり税の使途

「横浜みどりアップ計画」のうち、下記の横浜みどり税の使途に該当する事業へ横浜みどり税を充当します。

- 樹林地・農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実による みどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

横浜みどり税（年間900円）の使いみち



横浜みどりアップ計画［2024−2028］

計画の理念　みんなで育む　みどり豊かな美しい街　横浜

５か年の目標

・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

みどり税を活用した取組

市民とともに次世代につなぐ森を育む

５か年の主な取組

- 樹林地の新規指定と買入れ申し出への対応
- 指定樹林地への維持管理支援
- 森に親しむきっかけづくり

市民が身近に農を感じる場をつくる

５か年の主な取組

- 水田保全への支援
- 農園の開設など、農とふれあう機会の全市的な展開

市民が実感できる緑や花をつくる

５か年の主な取組

- まちなかでの緑の創出や街路樹等による景観づくり
- 地域での緑や花の取組支援
- 子どもを育む空間での緑の創出・育成

市民・事業者の皆様に取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝えることで、取組への共感と、緑のある暮らしの実感につながる**広報**を展開

森林環境税（国税）と横浜みどり税



Q　国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？

A　目的と使いみちが異なります。

森林環境税は、林業が成り立たない地方の山間部の森林整備や、国産木材の利用促進を主な目的として創設されました。横浜市では、木材利用の促進を図るため、学校施設や公園などの市民利用施設の木材利用工事に活用しています。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、樹林地の買い取りや、まちなかでの緑の創出などに活用しています。森林環境税と横浜みどり税は、趣旨と使いみちが異なります。

●森林環境税（国税）・森林環境譲与税について

趣旨（目的）	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間 1,000 円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和６年度から
市町村への譲与	国が令和元年度から一定の基準で 譲与 （令和5年度までは、 地方公共団体金融機関の準備金を活用）
使いみち	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

【お問い合わせ】

●「横浜みどり税」について
▶区役所税務課　または　総務局税務課　電話：045-671-2253　FAX：045-641-2775

●「横浜みどりアップ計画[2024−2028]」について
▶みどり環境局戦略企画課　電話：045-671-4214　FAX：045-550-4093

令和８年４月　横浜市総務局税務課

横浜みどりアップ計画

地域・個人で利用できる！横浜みどりアップ計画の制度ガイド

～ 街の緑が、暮らしを豊かにする ～

横浜みどりアップ計画には、**地域や個人の方が利用できる制度**もあります。
「こんなことがしたい」から探せるようにまとめています。

地域・団体で取り組む　個人・ご家庭で使える　参加・受講する

地域・団体で取り組む

①

地域で花植えや植樹に取り組みたい
制度名：地域緑のまちづくり

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】住宅地・商店街などで、地域にふさわしい緑を増やす取組を支援します。
【支援内容】最大3年間 1,500万円まで （整備費90%以内 ほか）
【対象】地域が主体となって緑化計画を提案する団体（選考あり）

②

森づくりの活動を充実させたい
制度名：森づくり活動団体への支援

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】保全管理計画づくり、研修、道具の貸出し、チップ化作業、アドバイザー派遣などをサポートします。
【支援内容】研修・道具貸出・アドバイザー派遣等の各種サポート
【対象】市民の森・都市公園内などの樹林地で活動する団体

個人・ご家庭で使える

③

家族の思い出になる木を育てたい
制度名：人生記念樹の配布

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】出生・結婚などの記念に、市内で生産された記念の苗木をお渡しします。
【支援内容】記念の苗木を配布（年2回・6月頃と10月頃／市内各所で配布）
【対象】記念を迎える横浜市民（郵送・インターネットで申込）

④

歴史ある樹木を次世代に残したい
制度名：名木古木の保存

【お問合せ先】
環境活動事業課（緑化担当）
045-671-3447

【できること】町の象徴として親しまれてきた由緒ある樹木を「名木古木」に指定し、保存を支援します。
【支援内容】診断50%（上限4万円）・治療50%（上限30万円）・管理50%（上限20万円）
【対象】由緒ある樹木の所有者（指定には審査あり）

⑤

所有している森の管理への支援を受けたい
制度名：樹林地維持管理助成

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】緑地保全制度に指定された民有樹林地の、越境樹木や危険樹木などの管理作業を助成します。
【支援内容】A:樹木管理・草地管理の作業は50万円まで100%（超過分50%）
B:フェンス・土留め設置50%
（AB合わせて上限200万円）
【対象】緑地保全制度に指定されている民有樹林地の所有者

参加・受講する

⑥

森づくり活動に参加したい
制度名：森づくりボランティア

【お問合せ先】
環境活動事業課（森づくり担当）
045-671-2624

【できること】入門講座や体験会などに参加でき、横浜の森づくり活動に加わることができます。
【支援内容】各種研修の受講・体験会への参加・情報発信
【対象】18歳以上で市内在住・在学・在勤の個人または市内事業者

⑦

農作業や緑の手入れを基礎から学びボランティアとして活動したい
制度名：市民農業大学講座

【お問合せ先】
環境活動支援センター
045-711-0635

【できること】野菜・果樹・花き・樹木の栽培管理を実習中心で学び、修了後は「農と緑の環境リーダー」として援農や緑化ボランティアで活躍できます。
【講座内容】2年間の講座（1年次35回＋2年次の農家実習10回）（別途受講料あり）
【対象】市内在住67歳以下で、修了後に援農・緑化ボランティアの意思がある方（定員30人・多数時は選考／年1回・2～3月募集）

⑧

横浜の食と農をつなぎ地産地消を広めたい
制度名：はまふぅどコンシェルジュ講座

【お問合せ先】
農業振興課（地産地消担当）
045-671-2639

【できること】横浜の農業・農産物・生産者・食をテーマに、講義・実習・視察で地産地消の理解を深める連続講座です。修了すると「はまふぅどコンシェルジュ」に認定されます。
【講座内容】全5回の連続講座（講義・バスツアー・農体験・料理教室・グループワーク）（別途受講料あり）
【対象】地産地消の実践・普及に積極的に取り組む意思のある方（定員20名・多数時は選考／年1回・3月募集）



◆制度ガイドに関するお問合せ先
みどり環境局戦略企画課
電話 045-671-2712 ／ FAX 045-550-4093
Eメール mk-midorikoho@city.yokohama.lg.jp

◆各事業お問合せ先

瀬谷区内火災・救急状況

瀬谷消防署
令和８年９月30日現在

火災

区分＼年別		令和８年	令和７年	増△減
件数		14	16	△ 2
種別	建物	5	9	△ 4
	林野	0	0	0
	車両	1	1	0
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	8	6	2
損害程度	焼損床面積（㎡）	74	0	74
	死者（人）	0	0	0
	負傷者（人）	0	1	△ 1
主な原因	放火（疑い含む）	7	5	2
	電灯・電話等の配線	2	0	2
	火あそび	1	0	1
	配線器具	1	0	1
	電気機器	1	5	△ 4
	上記以外	2	6	△ 4
１日あたり		0.1	0.1	0.0

連合町内会別火災発生件数

連合町内会名	令和８年
阿久和北部連合自治会	0
阿久和南部連合自治会	2
三ツ境連合自治会	0
瀬谷第一地区連合町内会	1
本郷地区連合自治会	0
瀬谷北部町内連合会	2
瀬谷第二地区連合自治会	3
瀬谷第四地区連合自治会	1
南瀬谷自治連合会	0
宮沢連合自治会	0
相沢町内連合会	1
その他	4
合計	14

救急

区分＼年別	令和８年	令和７年	増△減
件数	5,885	6,083	△ 198
急病	4,214	4,375	△ 161
交通事故	218	223	△ 5
一般負傷	1,126	1,172	△ 46
その他	327	313	14
１日当たり	21.6	22.3	△ 0.7

分団別火災発生件数

分団名	令和８年
第一分団	4
第二分団	3
第三分団	4
第四分団	3
合計	14

月別火災件数・死負傷者状況

区分＼月別	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	年計
件数	4件	3件	3件	0件	0件	0件	2件	0件	2件				14件
死者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人				0人
負傷者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人				0人

日付	災害種別	発生場所	内容
9月19日	その他火災	阿久和南　四丁目	道路上にて発生
9月23日	建物火災	瀬谷　四丁目	専用住宅にて発生

熱中症搬送状況	(5/1～9/30)	５月	６月	７月	８月	９月	10月
市内発生件数	1,142	50	31	668	365	28	
区内発生件数	44	3	1	26	12	2	

（各表の数値は速報値であり、確定値ではありません。）

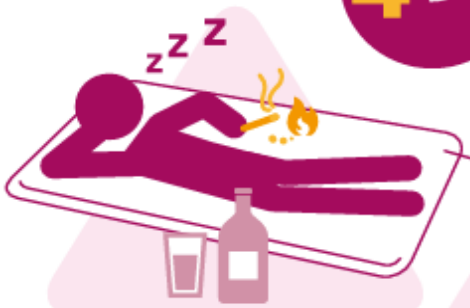
瀬谷消防署からのお知らせ

令和８年11月９日（月）から15日（日）までの７日間、全国一斉に秋の火災予防運動を実施します。

この機会に、「住宅防火 いのちを守る10のポイント」を実践し、住宅火災を防ぎましょう。

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



1 **寝たばこ**は
絶対にしない、
させない



2 **ストーブ**の周りに
燃えやすいものを置かない

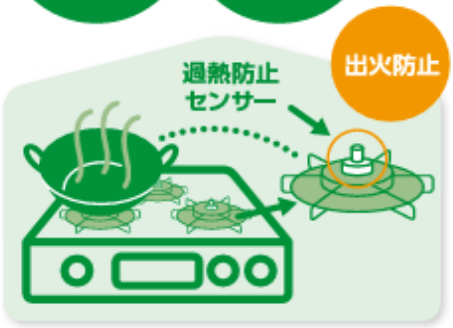


3 **こんろ**を使うときは
火のそばを
離れない



4 **コンセント**はほこりを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策



1 火災の発生を防ぐために、
ストーブやこんろ等は
安全装置の付いた機器を使用する



2 火災の早期発見のために、
住宅用火災警報器を定期的に点検し、
10年を目安に交換する



3 火災の拡大を防ぐために、
部屋を整理整頓し、
寝具、衣類及びカーテンは、
防炎品を使用する



4 火災を小さいうちに消すために、
消火器等を設置し、
使い方を確認しておく



5 お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と避難方法を常に確保し、
備えておく



6 防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う

問合せ：瀬谷消防署　総務・予防課　TEL：045-362-0119

区連会10月説明資料
令和８年10月20日
瀬谷消防署　総務・予防課

令和９年瀬谷区消防出初式の実施について（お知らせ）

清秋の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、消防行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび新春恒例の「令和９年瀬谷区消防出初式」を、次のとおり開催する予定としております。

つきましては、御多用のところ誠に恐縮ではございますが、地域住民の皆様への周知に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本行事は事前予約不要で、どなたでも参加いただけます。ただし、各会場の座席数等には限りがございますので、あらかじめ御了承ください。

また、駐車場の御用意はございませんので、御来場の際は公共交通機関を御利用くださいますようお願いいたします。

１　日時

令和９年１月９日（土）
10時00分から11時55分まで（９時15分受付開始）【※予定】

２　場所（瀬谷区二ツ橋町190番地）

【第一部】瀬谷公会堂
【第二部】二ツ橋公園

３　主催

令和９年瀬谷区消防出初式実行委員会

４　参加団体

瀬谷火災予防協会、瀬谷消防団、瀬谷消友会、瀬谷消防署

５　実施内容

【第一部】式典・表彰
　　演奏（瀬谷保育園による荒馬踊り）
【第二部】演奏（横浜隼人中学・高等学校和太鼓部）
　　一斉放水（瀬谷消防団、瀬谷消防署）

【お問合せ先】
令和９年瀬谷区消防出初式実行委員会　事務局
（瀬谷消防署　総務・予防課　庶務係内）

担当：中村・猪股
電話：045-362-0119

区連会10月説明資料
令和８年10月20日
瀬谷消防署　総務・予防課

瀬谷区連合町内会自治会連絡協議会
各地区連合自治会町内会長　　様

令和９年瀬谷区消防出初式実行委員会委員長

令和９年瀬谷区消防出初式における表彰候補者の推薦・報告について（依頼）

清秋の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
平素から消防行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、瀬谷消防署では、令和９年瀬谷区消防出初式を１月９日（土）に瀬谷公会堂講堂及び二ツ橋公園で開催する予定です。
本式典では、日頃から地域における防火・防災活動の推進に御尽力いただいている皆様の功績をたたえ、感謝の意を表するため、表彰を執り行う予定としております。
つきましては、貴地区連合自治会町内会において表彰候補に該当する方がいらっしゃいましたら御推薦、御報告いただきますようお願いいたします。

１　対象者

消防施設の拡充強化、火災予防の啓発等について、常に各地域において消防行政に積極的に協力し、その発展に貢献している個人又は団体を対象としています。

２　表彰区分及び人員（地区連合自治会町内会単位）

(1) 地域防災活動功労者表彰
各地区連合自治会町内会から【１団体又は１人】まで推薦をお願いします。
(2) 家庭防災員表彰
各地区連合自治会町内会から【１人】まで報告をお願いします。

３　推薦の方法

同封の「地域防災活動功労者推薦書」及び「家庭防災員表彰該当者報告書」に、必要事項を御記入の上、地区連合自治会町内会長名にて、返信用封筒により担当あてに御提出ください。

４　提出期限

令和８年11月18日（水）　※次回の区連会定例会開催日

【お問合せ先】
令和９年瀬谷区消防出初式実行委員会　事務局
（瀬谷消防署　総務・予防課　庶務係内）
担当：中村・猪股　　電話：045-362-0119

令和８年　　月　　日

瀬谷消防署長

【推薦者】　職・氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

地域防災活動功労者推薦書

区　　分	個人　・　団体　（どちらかに丸を付けてください。）
ふりがな 氏名 又は 団体名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。 団体の場合は、代表者の職・氏名も記載
住　　所	
電話番号	
表　　彰 推薦理由	
この活動での 過去の表彰歴等	なし

家庭防災員表彰該当者報告書

ふりがな 氏　　名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。
住　　所	
電話番号	
表　　彰 推薦理由	
この活動での 過去の表彰歴等	なし

※　必要に応じて、資料を添えることができます。
　御記入いただいた個人情報は、本表彰に係る事務にのみ使用させていただきます。

【記入例】

地域防災活動功労者推薦書

区　　分	団　　体　・　個　　人　（どちらかに丸を付けてください。）
ふりがな 団体名 氏　　名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。
住　　所	瀬谷区　二ツ橋町　〇〇－〇
電話番号	XXX-XXX-XXXX
功労概要	令和６年10月に完了した、地震による火災の延焼被害の拡大防止のための、スタンドパイプ式初期消火器具の設置・更新事業において、設置場所候補地の選定や、消防署への申請手続きなど、事業全般に渡り主体的に対応し、無事に事業を完了させ、〇〇自治会地域の自主防災力向上に大きく貢献した。
この活動での 過去の表彰歴等	なし

地域防災活動功労者推薦書

区　　分	団　　体　・　個　　人　（どちらかに丸を付けてください。）
ふりがな 団体名 氏　　名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。
住　　所	瀬谷区　二ツ橋町　〇〇－〇
電話番号	XXX-XXX-XXXX（〇〇自治会　会長）
功労概要	令和６年11月に開催された、瀬谷区町の防災組織初期消火合同訓練会への参加のほか、所属自治会内での初期消火訓練会の企画運営に主体的に携わるなど、地域防災力の向上に尽力した。
この活動での 過去の表彰歴等	「〇〇自治会」として平成20年に消防署長表彰を受賞 （「〇〇自治会　自主防災隊」としての受賞歴は、なし。）

【記入例】

家　庭　防　災　員　表　彰　該　当　者　報　告　書

ふりがな 氏　　名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。
住　　所	瀬谷区　二ツ橋町　〇〇－〇
電話番号	XXX-XXX-XXXX
表彰事由	平成25年から家庭防災員地区連絡員として、各種研修・訓練会に積極的に参加し地域に持ち帰って所属自治会内で研修会を企画するなど精力的に活動した。
この活動での 過去の表彰歴等	なし

家　庭　防　災　員　表　彰　該　当　者　報　告　書

ふりがな 氏　　名	※表彰状の宛名となるため、正確な記載をお願いいたします。
住　　所	瀬谷区　二ツ橋町　〇〇－〇
電話番号	XXX-XXX-XXXX
表彰事由	〇〇自治会　防災担当を約10年に渡り担った後に、平成25年から10年間、家庭防災員として精力的に活動しており、今年度は、瀬谷消防署が毎月15日行う救命講習に参加し、地域のパパママ教室における救命法勉強会の企画開催につなげるなど精力的に活動した。
この活動での 過去の表彰歴等	「〇〇自治会　防災担当」として平成20年に消防署長表彰を受賞（「家庭防災員」としての受賞歴は、なし。）

※　必要に応じて、資料を添えることができます。
　　御記入いただいた個人情報は、本表彰に係る事務にのみ使用させていただきます。

市連会 10 月定例会説明資料
令 和 8 年 10 月 13 日
資 源 循 環 局 業 務 課

年末年始の資源とごみの収集日程について

1　事業の趣旨

本年度の年末年始の資源とごみの収集は以下のとおり行いますので、自治会町内会長様へお知らせをさせていただきます。(詳細は、裏面資料参照)

また、班回覧の中止に伴い、自治会町内会掲示版へのチラシの掲出をお願いいたします。チラシの配布につきましては、11 月下旬に各自治会・町内会へ配送させていただきますので、よろしくお願いいたします。

2　お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。
【単位会長】定例会等で周知していただき、掲示板へのチラシ掲出をお願いします。

3　年末年始の収集日程について

(1)　12 月 31 日（木）から１月３日（日）まで、収集をお休みさせていただきます。
(2)「燃やすごみ」「資源物」について、年末は 12 月 30 日（水）まで、年始は１月４日（月）から通常の曜日どおり収集します。

4　広報について

(1)　自治会町内会掲示板へのチラシ掲出
　　※11 月下旬に各自治会町内会へ配送させていただきます。
(2)　各集積場所に収集日程表を貼付
(3)　広報よこはま 12 月号（市版）
(4)　ごみ収集車によるアナウンス
(5)　市・局ホームページへの掲載
(6)　LINE・X（旧 Twitter）などへの掲載

5　資料（裏面）

年末年始の資源とごみの収集日程

担当：業務課計画係（収集日程に関するお問合せ）
　　業務課運営係（広報に関するお問合せ）
電話：671-2551（計画係）、671-3815（運営係）
FAX ：業務課 662-1225

年末年始の資源とごみの収集日程

12月31日（木）から1月3日（日）まで、収集はお休みさせていただきます

※「古紙・古布」は、実施している団体か回収業者にお問合せください

- 年末も、**資源とごみの分別と減量にご協力をお願いします。**
- 資源とごみは、**各収集日の 朝8時まで にお出しください。**
  （年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。）
- 収集がお休みの日は、資源とごみを絶対に出さないでください。
- 分別されていないものは収集できません。



横浜市資源循環局マスコット イーオ

月日		燃やすごみ・燃えないごみ スプレー缶・電池類	プラスチック資源	缶・びん・ペットボトル 小さな金属類
12月	28日（月）	通常の曜日どおり収集します		
	29日（火）	通常の曜日どおり収集します		
	30日（水）	通常の曜日どおり収集します		
	31日（木）	収集はお休みです		
1月	1日（金）			
	2日（土）			
	3日（日）			
	4日（月）	通常の曜日どおり収集します		
	5日（火）	通常の曜日どおり収集します		
	6日（水）	通常の曜日どおり収集します		

※古紙・古布
横浜市の収集ではありません 実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接お問合せください

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日（木）から1月3日（日）までお休みします。

※12月のお申込みは特に混み合い、年内の収集にお伺いできない場合がございます。

横浜市 粗大ごみ 2次元コード

⇦ 粗大ごみのお申込みについてはこちらから
又は、インターネットで「横浜市　粗大ごみ」と検索

12月30日正午から1月3日までにお申し込みされた方への返信（収集日等のお知らせ）は、1月4日以降になります。

横浜市は1月19日から、道路などの屋外の公共の場所は禁煙です。

詳細はこちら

令和8年度　横浜市資源循環局

区連会10月定例会説明資料
令和８年１０月２０日
資源循環局瀬谷事務所

横浜グリーンエクスポ開催期間中の資源とごみの収集について（周知依頼）

１ 趣旨

日頃から資源循環行政の推進にご協力をいただき、ありがとうございます。

横浜グリーンエクスポ開催期間中の資源とごみの収集についてお知らせいたします。

区民の皆様におかれましては、これまでどおり**「収集日の朝８時までに資源とごみを集積場所へお出しいただく」**ことにつきまして、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

現在、瀬谷事務所では、横浜グリーンエクスポの開催に向け、想定される会場周辺の交通混雑等の影響を考慮した収集ルートの見直し検討を行っています。

このため、横浜グリーンエクスポ開催期間中は収集ルートの変更により、集積場所への収集時間帯が変動する場合がございますが、確実かつ安定した収集作業を維持するため、区民の皆様には**「収集日の朝８時までの排出ルール」**を守っていただきますよう、ご協力のほど重ねてお願いいたします。

なお、収集ルートの見直し検討につきましては、今後、実際に収集ルートの試走及び検証を実施しながら進めてまいりますので、日によって収集時間が変わる可能性があることにつきましても、ご理解くださいますようお願いいたします。

２ お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会で周知をお願いします。
【単位会長】定例会等で周知をお願いします。

３ 広報について

本件につきましては、単位自治会・町内会での周知の他、瀬谷事務所ホームページやSNS、広報よこはま瀬谷区版等を活用し情報発信してまいります。

資源循環局瀬谷事務所
担当 ： 塚本・鈴木・白
電話：364-0561、 FAX：391-4784
Mail:sj-seyaj@city.yokohama.lg.jp

令和８年度瀬谷区人権啓発講演会

夢と絆

～拉致問題の本質と解決の諸条件～

令和８年12月１日（火）

14：00～16：00

［開場：13：30］

会場：瀬谷公会堂

入場無料（定員490名）



新潟産業大学特任教授

講師 **蓮池　薫　氏**

プロフィール

1957年、新潟県柏崎市生まれ。1978年に北朝鮮に拉致され、24年間を北朝鮮で過ごす。2002年に帰国後、柏崎市役所勤務を経て、新潟産業大学で教鞭を執る。翻訳家としても活動し、著書『半島へ、ふたたび』で新潮ドキュメント賞を受賞。現在、新潟産業大学経済学部特任教授

申込方法

① WEB　下記二次元コードから
電子申請にてお申込みください

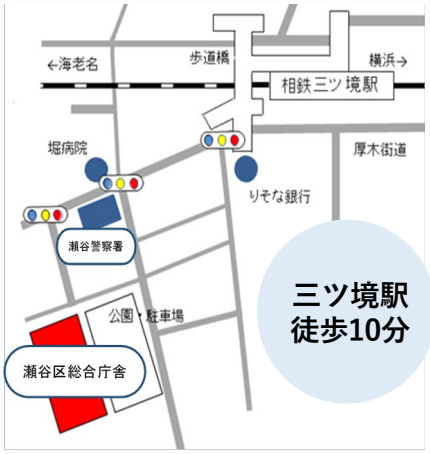
② FAX　「**12/１講座**」と明記の上、
氏名・電話番号・メールアドレスを
記載し送信ください

・同行者がいる場合は**全員の氏名**もご記入ください
・手話通訳・託児を希望される場合、**11月19日（木）までに**申請、記入をお願いします

申込期限

11月26日（木）まで

※申込者多数の場合抽選により決定
参加不可の方に11月27日（金）までにご連絡します



駐車場の減免はありません
公共交通機関をご利用ください

問合せ先　瀬谷区総務課庶務係　TEL　045(367)5611　／FAX　045(366)9657
Email　se-shomu@city.yokohama.lg.jp

令和８年 10 月吉日

各　位

瀬谷区新年祝賀会実行委員会
委員長　髙岩　敏和

令和９年瀬谷区新年祝賀会の開催について（御案内）

晩秋の候　ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から瀬谷区のまちづくりの推進に御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、瀬谷区新年祝賀会を次のとおり開催いたしますので、御多忙のところ恐縮ですが、御出席いただきたく御案内申し上げます。

各団体からの御参加は原則３名以内でお願いいたします。（一団体から４人以上の参加を御希望の場合は、事務局まで御相談ください）

瀬谷区において日頃から活動をされている皆様方で、相互に交流を深めていただく機会になればと考えております。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

１　開催日時

令和９年１月５日（火）　12 時 30 分から 14 時まで　（受付開始 12 時）

２　会場

瀬谷センター（瀬谷区瀬谷３－18－１）（瀬谷駅から徒歩 10 分）

３　会費

４，５００円

※プログラム（予定）

・開会
・市歌斉唱
・挨拶（実行委員長ほか）
・お祝いのことば
・瀬谷区生き生き区民顕彰
・鏡開き
・乾杯
・催し物
・祝宴
・万歳三唱
・閉会

４　申込期間

令和８年 10 月 30 日（金）から 12 月４日（金）まで

※期間内にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

５　申込方法

参加費のお支払い方法に応じて、下記いずれかの方法でお申し込みください。

（１）参加費を区役所窓口への現金持参で御入金いただく場合

①申込書

必要事項を御記入いただき、現金を添えて下記窓口まで御持参ください。

②区役所窓口

瀬谷区総務課庶務係（区役所３階　39番窓口）

平日　８：45～17：00

（２）参加費を銀行振込で御入金いただく場合

① 電子申請システムから参加申込をしてください。

https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/1fcd1af9-1bea-4bf7-8663-bf98e8c772ca/start

※団体ごとに代表者の方がまとめてお申し込みくださいますようお願いします。

※電子申請が難しい場合は、FAXにてお申し込みください。

②　参加費を下記の口座にお振込みください。※振込手数料は御負担願います。

りそな銀行　　三ツ境支店　　普通預金　　１６２４７６６

瀬谷区新年祝賀会実行委員会

６　その他

（１）御来場の際は公共交通機関を御利用ください。

（２）お支払いいただいた会費につきましては、原則返金できませんので御了承ください。

（３）インボイス制度には対応しておりませんので御了承ください。

（４）参加される方におかれましては、体調不良の場合は出席を御遠慮ください。

（５）祝電等をお送りいただく場合は、12 月 28 日（月）までに届くよう、送付をお願いします。

瀬谷区新年祝賀会実行委員会事務局
（瀬谷区総務課庶務係）
担当：内海、福井、森川
住所：〒246-0021　横浜市瀬谷区二ツ橋町190
電話：045-367-5612　　FAX：045-366-9657

令和９年　瀬谷区新年祝賀会　参加申込書

【代表者連絡先】※領収書の送付・中止等の場合の代表御連絡先

氏　　名

電話（固定）

電話（携帯）

住　　所　〒

【参加申込者】

①	ふりがな	
	氏名	
	所属団体名	役職名

②	ふりがな	
	氏名	
	所属団体名	役職名

③	ふりがな	
	氏名	
	所属団体名	役職名

●領収書に記載する宛名を御記入ください●

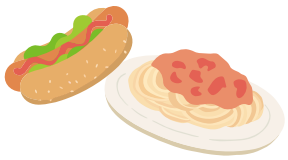
【申込にあたっての注意事項】
1　領収書の送付・中止等の場合の御連絡は、右上に記載いただいた、「代表者連絡先」様宛にさせていただきます。
2　**「所属団体・役職名」**は、**申込者１人につき１団体**としてください。
3　お支払い頂いた会費につきましては、原則返金はできませんので御了承願います。
4　インボイス制度には対応しておりませんので御了承ください。

↓　参加費を銀行振込いただく場合には、下記も御記入ください　↓

振込予定日	令和８年　　月　　日													
振込名義														

※カタカナ・28字以内で御記入ください。

横浜農場®





GREEN×EXPO 2027
公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク
©Expo 2027

せやマルシェ With GREEN Fes.

横浜グリーンエクスポ
開催100日前 記念



瀬谷区マスコットキャラクター
せやまる

11/28(土)瀬谷駅 北口駅前広場 10:30-15:00



- **野菜の直売コーナー**
- **地元の食材を使ったお店の出店**
  協力:JA横浜、デニッシュハウス
- **アジサイとローズマリーの挿し木 無料配布**
  協力:二つ橋高等特別支援学校





場所:瀬谷駅南北自由通路

- **野菜計量体験**
  協力:瀬谷区ヘルスメイト
- **ベジチェック®**
- **健康チェック**
  (握力測定・滑舌測定など)
  協力:瀬谷区保健活動推進員



瀬谷産の野菜詰め合わせが当たる!

せやマルシェ × JA横浜瀬谷支店農業まつり

コラボキャンペーン開催!

くわしくは裏面をチェック!

フォトスポット

トゥンクトゥンクと一緒に記念の写真を撮ろう!

写真を撮った方に**ペーパーバッグ**と**Blooming RINGをプレゼント!** (AM・PM 各先着100個)



問合せ 横浜市瀬谷区役所区政推進課 TEL:045-367-5632 Mail:se-kikaku@city.yokohama.lg.jp

GREEN Fes.

(横浜グリーンエクスポ開催期間中に横浜市が行う駅前広場のイベントを想定し行うものです)

駅前収穫体験



市内産サツマイモの収穫体験を開催!

掘ったサツマイモは3本お持ち帰りいただけます。

事前予約制
(各回先着順)
参加費用:税込1,100円
(申込時に決済)
協力:JA横浜

事前予約はこちら
申込開始日
2026.11.11

JA横浜×神奈川県漁連「もったいないマルシェ」

横浜・神奈川の〈おいしい〉が集まる!

JA横浜・神奈川県漁業協同組合連合会によるブース販売



規格外の野菜や
海藻等の乾物類を販売
協力:JA横浜、神奈川県漁連

問合せ 横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 GREEN×EXPO推進課 TEL:045-671-4627 Mail:da-greenexpo-yuso@city.yokohama.lg.jp

主催:横浜市瀬谷区役所
協力:横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局
後援:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

※荒天その他やむを得ない事情により、中止となる場合があります。

区連会10月説明資料
令和8年10月20日
瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会
事務局
（区政推進課）

第5回 輝きフェスティバルの開催について

瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会が主催する、地域活動の発表や交流を目的としたイベント「輝きフェスティバル」を今年も開催します。ぜひお越しください。

また、輝きフェスティバルの開催と合わせて同日に、南北自由通路、あじさいプラザ及び南口駅前広場でも賑わいを創出する取組を予定しています。合わせてお立ち寄りください。

1 開催日
令和8年11月23日（月・祝）

2 場所
瀬谷駅北口駅前広場

瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会について

瀬谷駅北口駅前広場の適正利用や活用策について情報共有及び意見交換を行い、事業を実施する等安全で快適な広場づくりに寄与することを目的として作られた協議会です。同広場に近接する事業者、住民等で構成されています。

【お問合せ先】
瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会事務局
（瀬谷区役所　区政推進課内）
正田・松田・村野
TEL：367-5632　FAX：365-1170
Mail：se-kusei@city.yokohama.lg.jp

瀬谷駅北口駅前広場

第5回 輝きフェスティバル

11.23 月 祝

※雨天中止

10：00 ▶ 16：00

瀬谷駅北口駅前広場

相鉄線　瀬谷駅北口すぐ

みんなの笑顔がつながる日

ステージイベント

10：00 和太鼓と舞踊
中屋敷太鼓連　華響麗舞

10：30 開会式
開会式

11：00 キッズダンス
DANCE　SCHOOL　KARAKU

11：30 クラリネット4重奏
Arimacky　Quartet(あじさいプラザ)

12：00 フラダンス
ククイ　オハナ

14：00 和太鼓
本郷第一子ども太鼓部

14：30 タップダンス
TAP　DANCERS

15：00 ハワイアンフラ
Jun　Hula　Studio

15：30 吹奏楽演奏
横浜市立瀬谷中学校　吹奏楽部

★テント出店

- イトーヨーカドー食品館
- マルエツ
- 瀬谷第一地区連合
- ハックドラッグ
- 相模鉄道
- 中屋敷地区センター・大門小学校
- 中屋敷地域ケアプラザ・瀬谷第一地区保健活動推進員
- 瀬谷区区政推進課

瀬谷産の野菜を使用したキッチンカーも来ます♪



同日開催

★南口エリア

- いちょう通り商店会
- 瀬谷銀座通り商店会
- パトカーなどの展示

※警察業務の都合により、パトカー展示を中止する場合があります。



あじさいプラザ
ワークショップ
子育て応援ネットワーク

南北自由通路
でっかいそらステーション/ベンチせや福祉ホーム
雑貨やお菓子の販売♬

輝きフェスティバル終了後
16：50～

瀬谷駅北口駅前
冬のライトアップ
点灯式

みんなで盛り上げよう！

瀬谷区役所による
横浜グリーンエクスポ
のPRもあります

問い合わせ
主催：瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会　事務局：瀬谷区　区政推進課内
TEL：045-367-5631
FAX：045-365-1170
se-kusei@city.yokohama.lg.jp

自治会・町内会長　様

区連会 10 月説明資料
令和８年 10 月 20 日
瀬 谷 土 木 事 務 所

書類番号

「みんなで花いっぱい瀬谷区」の参加状況及び参加者募集について（情報提供）

１　内容

横浜グリーンエクスポの機運醸成や瀬谷区の魅力向上を目指し、道路の植栽ますを活用した「みんなで花いっぱい瀬谷区」を実施しています。

目標の 150 ますを超えるお申込みをいただいていますが、引き続き参加者を募集していますので、現在の参加状況とあわせてお知らせします。

２　依頼内容

【区連会長】自治会・町内会長へ情報提供をお願いします。

【自治会・町内会長】会員の皆様へ情報提供をお願いします。

３　申込状況（令和８年９月末時点）

項目	件数・人数等
申込者数	302 人
申込ます数	156 ます

申請は
こちらから

４　今後の予定

日 程	内 容
11 月下旬～12 月上旬	花苗配布 （今回の配付を希望する場合 10 月末までに申込）
２月頃	第３回花苗配布・花植え
随時	活動状況の紹介



担当：瀬谷土木事務所管理係（花いっぱい担当）
中村、三橋
電 話：045-364-1105
FAX：045-391-6974
se-hanaippai@city.yokohama.lg.jp

みんなで 花いっぱい瀬谷区

瀬谷区民・団体
参加者募集中



あなたの花が 横浜グリーンエクスポをつくる!

おかげさまで
150 植栽ます 突破!!!
まだまだ空きがあります

道路の植栽ますに花を植えてみませんか？
あなたの育てた花が、瀬谷区の魅力と地域の輪を広げます！

GREEN×EXPO 2027
開催まであとわずか！
みんなで
瀬谷区のまちを
花でいっぱいに
しよう！



参加はかんたん！

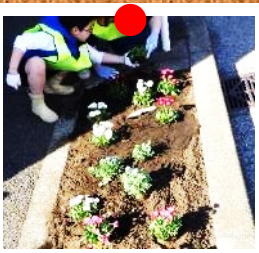


花苗を配布いたします

写真を撮って、
お申込みください。



道路わきのあいている
[植栽ます]をみつけてね



花植え活動は、おひとり
でもグループでも！



瀬谷区が花いっぱいに
なるように育てよう

帽子、軍手、肥料も
配布します。





詳細はこちら

みんなで花いっぱい

お問合せ　瀬谷土木事務所（花いっぱい担当）
TEL:045-364-1105　FAX:045-391-6974
e-Mail: se-hanaippai@city.yokohama.lg.jp

申請はこちら

様式1

瀬谷土木事務所長

「みんなで花いっぱい瀬谷区」申請書

道路の植栽ますで活動を行いたいので申請します。

申込日		令和　　年　　月　　日
申込者	名前（ふりがな） （保護者　等）	（　　）
	住所	〒
	電話番号	
	メールアドレス	
瀬谷区外に在住の方は下記もご記入ください。		
企業名・学校名		
住所		

※一名から参加できます。
　安全のため、中学生以下の方は、保護者の方などと一緒にお申込みください。

活動したい場所をご記入ください。

住所	
添付資料	活動したい植栽ますの位置がわかるもの （地図・植栽ますの写真　など）

※ 活動場所については、ご希望に添えない場合がございます。
※団体で活動を行う場合には名簿の提出が必要になります。（様式３）

※収集した個人情報は「みんなで花いっぱい瀬谷区」の実施に必要な場合に利用し、本来の目的以外に利用又は提供をせず「横浜市個人情報の保護に関する条例」に基づいた保護及び適正管理を行います。

横浜市　自治会町内会館
脱炭素化推進事業補助金 【案】

横浜市は 2030 年度までの
温室効果ガス排出量 50%
削減を目指しています

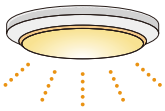
＼令和８年度も／

自治会町内会館の脱炭素化を応援します！

補助率 2/3

対象製品 LED照明器具

蛍光灯は令和９年末で製造廃止予定のため、
今後品薄となることが予想されます。
今のうちに LED への交換をご検討ください。



補助上限額
60万円

省エネ性能 ★★★★☆4.0

・統一省エネラベル省エネ性能★４つ以上
・省エネ型製品情報サイト未掲載の場合
　トップランナー基準達成製品

電球形 LED ランプのみの
交換も対象
（トップランナー基準達成製品）

対象製品 エアコン



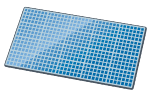
補助上限額
130万円

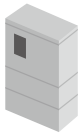
家庭用 省エネ性能 ★★☆☆☆2.4
統一省エネラベル省エネ性能
★2.4 つ以上

業務用 トップランナー基準達成製品

対象製品 断熱窓など


断熱窓


太陽光
発電設備

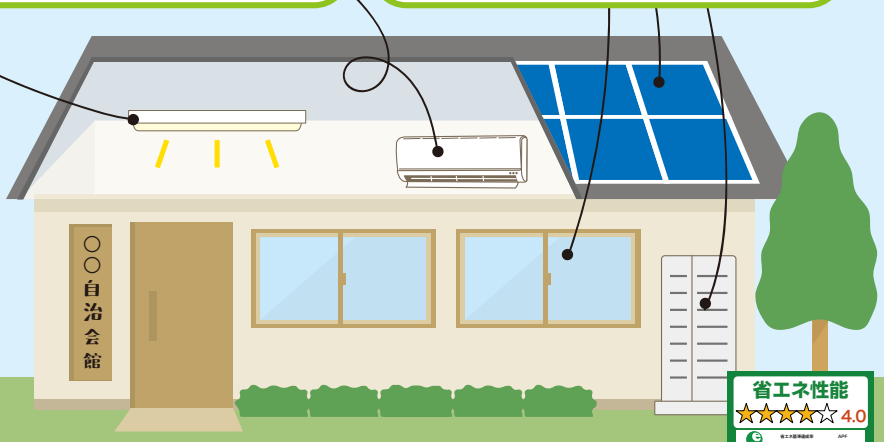

蓄電池

補助上限額
合算で **200万円**

いずれかの実施でも申請ができます。
※断熱窓：会館の状況により、補助基準に合う
製品が見当たらない場合はお問合せください。

対象製品の要件、申請手続き等の詳細は「募集案内」をご確認ください。

横浜市 会館脱炭素





統一省エネラベル：家電の省エネ性能を分かりやすくラベルで表示したもの。
星の数が多いほど省エネ性能が高いことを表しています。

対象団体

会館を所有している※ **自治会町内会**（地区連合町内会を含む）

※会館を自己所有していない場合や、集合住宅等の集会所を活動の拠点としている町内会等も補助対象となる場合があります。
詳しくは募集案内をご確認ください。

申請期限

令和８年~~10月30日(金)~~まで

11月２日(月)の受付再開後、申請期限は
12月25日(金)までに変更となります！

※予算上限に達し次第、申請受付を終了します。

※令和９年２月末までの整備完了が対象

令和８年４月発行

導入効果

LED 照明器具

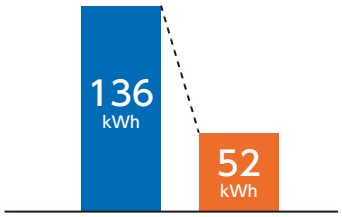
年間 CO_2排出量　1台あたり

約 **38kg 削減！**

年間電気代

約 **2,600円おトク！**

年間消費電力量（kWh/ 年）



出典：スマートライフおすすめ BOOK2023 年度（蛍光灯シーリングライトの年間消費電力量部分）
※今回の対象製品（令和６年１月時点）の平均値との比較
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出

エアコン

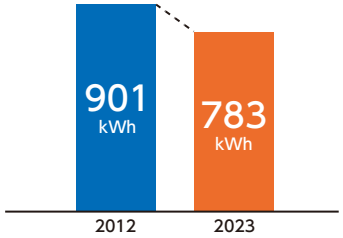
年間 CO_2排出量　1台あたり

約 **53kg 削減！**

年間電気代

約 **3,700円おトク！**

年間消費電力量（kWh/ 年）



出典：スマートライフおすすめ BOOK2023 年度（2012 年製品の年間消費電力量部分）
※今回の対象製品（令和６年１月時点）の平均値との比較
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出

断熱窓

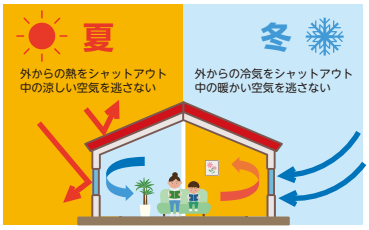
冷暖房費削減効果
（施工前との比較）

年間 CO_2排出量

約 **340kg 削減！**

年間電気代

約 **23,600円おトク！**



出典：民間事業者が一般公開しているシミュレーションによる
※躯体の断熱性能は、リフォームの場合は昭和 55 年省エネ基準適合レベルでそろえて算出
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 /kWh（税込）を乗じて算出
※電力の CO_2排出係数は 0.45kg-CO_2/kWh で算出
※戸建て、窓 10 枚で算出した数値

※一定条件のもと、住宅での使用を想定したものであり、自治会町内会館の実際の使用状況により、導入効果は異なります。

手続きの流れ

意思決定・書類準備 ▶ 補助申請 ▶ 交付決定 ▶ 契約・着手 ▶ 施工業者へ支払 ▶ 完了報告 ▶ 交付額確定 ▶ 補助金の請求 ▶ 補助金の振込

補助申請

申請方法：
Ｅメール･郵送･委託先の横浜市住宅供給公社の窓口への持参（予約制）

申請期限：
令和８年 12月25日（金）

なお、見積徴収・契約する事業者は横浜市内の事業者である必要があります。「募集案内」を必ずご確認ください。

完了報告

令和９年２月26日（金）まで

設備導入後、アンケートや普及啓発の取組に協力いただくことがあります。

申請書提出・問合せ・訪問アドバイザー事前予約

事務委託先　横浜市住宅供給公社 街づくり事業課

電話　**045-451-7740**

※おかけ間違いにご注意ください
※ご来社の際は、事前にご予約ください。

Ｅメール　yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp

受付時間
平日 9:00～17:00

アドバイザー派遣のご相談

**建築士が会館を訪問し、設備導入の際の工事内容、付帯工事の有無、注意点に関するアドバイスを実施（１時間程度）。
相談・訪問にかかる料金は無料です。**

※ 訪問する建築士は、横浜市が契約をしている事業者です。現地訪問は、調整の上、土・日曜日、祝日も可能。ただし、アドバイザー派遣まで、２週間ほどお時間をいただきます。
※ 事前の調整なしに、横浜市の派遣により事業者が訪問することはありません。
※ アドバイザーは、特定の事業者を紹介することはできません。

事業実施主体：横浜市市民局地域活動推進課

区連会 10 月説明資料
令和８年 10 月 20 日
地　域　振　興　課

自治会町内会長　各位

横浜ビー・コルセアーズ「瀬谷区応援 DAY」の開催について

秋冷の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より瀬谷区政に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、横浜市をホームタウンとするプロバスケットボールクラブ「横浜ビー・コルセアーズ」のホームゲームにおいて、「瀬谷区応援 DAY」が開催されます。

対象試合は、令和８年 12 月 16 日（水）に横浜 BUNTAI で開催される「横浜ビー・コルセアーズ vs 広島ドラゴンフライズ」戦で、瀬谷区に在住・在勤・在学の方は、観戦チケットを優待価格で購入できます。

ついては、区民の皆様への周知に御協力いただきたく、御希望いただいた枚数のチラシを送付いたしますので、貴自治会町内会掲示板等への掲示をお願いいたします。

送付物
・横浜ビー・コルセアーズ「瀬谷区応援 DAY」チラシ

（担当）
瀬谷区地域振興課区民協働推進係
佐藤、矢口
電話:045-367-5694／FAX:045-367-4423



横浜ビー・コルセアーズ
瀬谷区 YOKOHAMA CITY DAY 応援DAY

瀬谷区応援DAY優待観戦チケット

対象席種（3Fメイン コーナー）の観戦チケットを一般価格から1,500円OFFで購入いただけます。

リそなグループ B.LEAGUE 2026-27 SEASON

横浜ビー・コルセアーズ vs 広島ドラゴンフライズ

試合日時 12.16 WED 19:05 TIPOFF

B.LEAGUE PREMIER

試合会場 横浜BUNTAI

横浜市中区不老町2丁目7番1

交通アクセス

- ●JR京浜東北/根岸線「関内」駅下車 徒歩約6分
- ●横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町」駅下車 徒歩約4分
- ●みなとみらい線「日本大通り」駅下車 徒歩約13分

販売概要

12月16日（水）横浜ビー・コルセアーズ
瀬谷区応援DAY優待観戦チケット

対　　象	瀬谷区に在住・在勤・在学の方
申込期間	10月9日（金）12:30～ 対象席種がなくなり次第終了
対象席種	3Fメイン コーナー（Jブロック）
優待価格	大人：1,000円　小学生500円 ※通常大人：2,500円／通常小学生：2,000円


横浜ビー・コルセアーズ
マスコット「ルビー」

優待観戦チケット購入方法

本チラシ記載の二次元コードを読み取り、専用フォームに必要事項を入力し、送信してください。ご入力いただいたメールアドレス宛に、優待観戦チケットの購入URLをお送りします。

詳細・お申し込みはコチラから



【優待観戦チケットについて】●申込者ご本人が区内在学・在勤・在学であれば、ご家族・ご友人などの同伴者は条件を問いません。●優待価格は２枚以上（４枚まで）購入時のみ適用されます。●チケット料金とは別に B.LEAGUE チケットの「システム利用料」が発生します。●チケット購入の際には B.LEAGUE 会員への登録（無料）が必要です。※未就学児は保護者の膝上で観戦される場合に限り無料です。●お問い合わせは横浜ビー・コルセアーズ公式 Web サイトのお問い合わせフォームよりお願いします。

2026-27 SEASON ROSTER

YOKOHAMA B-CORSAIRS

①生年月日②身長／体重③出身地④出身校

KAMERON MCGUSTY
キャメロン・マクガスティ
①1997年9月9日
②197cm/88kg
③アメリカ合衆国
④マイアミ大学
0 SG



ISAIAH LIVERS
アイザイア・リバース
①1998年7月28日
②198cm/105kg
③アメリカ合衆国
④ミシガン大学
2 SF/PF



GAKUTO ARAI
新井 楽人
①2004年3月11日
②190cm/90kg
③愛知県海部郡
④日本大学
6 SG/SF



KANTA MAENO
前野 幹太
①2002年8月12日
②194cm/90kg
③北海道千歳市
④東海大学
10 SF/PF



TAKUMA SATO
佐藤 卓磨
①1995年5月10日
②197cm/93kg
③北海道札幌市
④東海大学
14 SG/SF



KENTA MORII
森井 健太
①1995年9月22日
②178cm/77kg
③石川県野々市市
④早稲田大学
18 CAPTAIN PG



MAIK KOTSAR
マイク・コッツァー
①1996年12月22日
②209cm/122kg
③エストニア
④サウスカロライナ大学
21 VICE CAPTAIN PF/C



KAI KING
キング 開
①2000年2月29日
②185cm/90kg
③横浜市磯子区
④専修大学
23 PG/SG



KENTA WHITAKER
ウィタカ ケンタ
①1997年12月15日
②202cm/106kg
③東京都府中市
④青山学院大学
27 PF/C



KOYA SUDO
須藤 昂矢
①1997年5月15日
②186cm/93kg
③横浜市港南区
④明治大学
30 SG



NARITO NAMIZATO
並里 成
①1989年8月7日
②172cm/72kg
③沖縄県沖縄市
④福岡第一高校
33 PG



KYLE RICHARDSON
カイル・リチャードソン
①1991年4月17日
②198cm/101kg
③アメリカ合衆国
④ポートランド州立大学
34 PF/C



【横浜ビー・コルセアーズについて】横浜ビー・コルセアーズは、海賊（CORSAIRS）の名を冠したプロバスケットボールクラブ。神奈川県横浜市をホームタウンとし、国内男子プロバスケットボールリーグB.LEAGUEのトップカテゴリー「B.LEAGUE　PREMIER」に所属しています。ホームアリーナは横浜BUNTAI（横浜市中区）。「ヨコハマをバスケの街に」をクラブビジョンに、**「RAISE THE SAIL ～共に帆を上げ この街の象徴に～」**をクラブスローガンに掲げ、横浜への愛着と誇りを高め、この街に活力を生み出す存在となるべく活動を続けています。チームは**「TO THE BONE ～骨の髄まで戦い、勝利を奪う～」**というBONEメンタリティのもと、プレーオフ、そしてその先にある頂点を目指し戦っています。

B.LEAGUE PREMIER　YOKOHAMA B-CORSAIRS　YOKOHAMA CITY DAY

「YOKOHAMA CITY DAY」はホームタウンである横浜市と連携し、各区の魅力を発信するホームゲームイベントです。今シーズンは横浜市全18区の「YOKOHAMA CITY DAY」を開催します。







ハマの海賊誕生の地、横浜・関内から出港。

2026年9月、B.LEAGUEの新たなトップカテゴリー「B.PREMIER」がいよいよ開幕。横浜市を本拠地とするプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」は、この最高峰の舞台で新シーズンを迎えます。ホームアリーナは横浜・関内の「横浜BUNTAI」。新たな航海を海賊と共に。熱狂のアリーナ体験を横浜BUTNAIで。

LINE

横浜ビー・コルセアーズ LINE公式アカウント
友だち登録して
試合・チケット・イベントなど
クラブ最新情報をゲット！

b-corsairs.com
ビーコル

BCOR YOUTUBE
見応えたっぷりなコンテンツを配信中
公式YouTubeチャンネルをチェック

株式会社横浜ビーコルセアーズ　〒231-0037 横浜市中区富士見町3-2 清康社ビル6F

令和8年度

昼ドキ❤イベント・せや

来て
観て
聴いて

毎月１回、地域で活躍しているグループが、日頃の成果を発表します。

場所 瀬谷公会堂　講堂（瀬谷区二ツ橋町190）

時間 12:00～13:30（1月：12:00～13:00）※11:40開場

協力：相鉄企業株式会社

11月20日（金）12:00～13:30

1組

ふれ愛❤音楽塾

“美声トレーニング”



2組

声楽アンサンブル『花音（カノン）』

“ヴォーカルアンサンブル”



3組

THE NATURAL（ザ　ナチュラル）

“クラリネット・ホルン・バスクラリネットによる三重奏”



12月18日（金）12:00～13:30

1組

アンサンブル・ミルプランタン

“ピアノ連弾と器楽アンサンブル”



2組

Glastonbury Band（グラストンベリー　バンド）

“バンド演奏”



3組

Agape Fellowship Choir（アガペ　フェローシップ　クワイア）

“ゴスペル★クリスマス”



令和9年　1月15日（金）12:00～13:00

1組

コーロ・フリージア

“合唱”



2組

Frau Felsenstein（フラウ　フェルゼンシュタイン）

“女声二重唱＆ピアノの演奏”





【併設イベント】@公会堂ホワイエ

★健康体操（11月～1月）～体をほぐそう～

11:00～11:40

協力:横浜市中屋敷地域ケアプラザ

★親子で遊ぼう自然クラフト

（11月、R9年１月）

11:30～12:00

by TEAMドルフィン

★お人形で遊んじゃおう

（12月）

11:30～12:00

by いちにのさん

協力：瀬谷区地域子育て支援拠点「にこてらす」



主催：瀬谷区民活動センター

瀬谷区二ツ橋町469
せやまる・ふれあい館2階

045-369-7081

※ イベントの内容は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

さわやかスポーツ体験講習会 2026.5.31




バッゴー


カローリング

５月31日に瀬谷小学校で実施された「さわやかスポーツ体験講習会」に参加しました。横浜市スポーツ協会の講師から説明をしていただき、「まずはやってみよう」と、実技スタートです。３人一組の２チームの対戦で協力しながら得点を競いました。

「カローリング」は、氷上のカーリングを屋内フロアで楽しめるように1993年に日本で考案されました。底面に車輪の付いたジェットローラーを11メートル先のポイントゾーンの中心めがけて押し出し、相手より中心に近づけて得点を競います。力任せではなく、角度や速さ、味方のローラーを守る作戦が勝敗を左右する点が魅力です。一方、「バッゴー」はアメリカ生まれの的入れゲームで、離れた傾斜ボードの穴を狙ってお手玉のようなビーンバッグを投げます。穴に入れば３点、ボードに乗れば１点となり、４個ずつ投げ合い相手との得点の差を争います。ぶつけて落としたり、穴に入ったりと短時間でも盛り上がります。カローリングは戦略性と緊張感、バッゴーは投げる直感的な爽快感があり、交互に行うことで参加者全員が飽きずに楽しく交流できました。

（三ツ境地区　小林）

普通救命講習会 2026.5.31







５月31日に普通救命講習会が実施されました。気道異物除去の方法、止血の方法、心肺蘇生法について実習をしながら学びました。私は今回で4回目の受講となりましたが、講習会では、毎回同じ内容の復習というわけではなく、少しずつなんらかの新しい情報を得ることができます。考え方や、方法など、常に最新の情報、より良い方法に少し変わったり加えられたりするのです。常により良い知識を身につけ続けることの重要性を再認識させられました。

（相沢地区　根本）

編集後記

最後までお読みいただき、ありがとうございます。誰もが気軽に参加でき、地域の皆さんが楽しく交流できる場をこれからも大切にしていきたいと思います。「参加してみたい」「参加して楽しかった」と思っていただける企画を、スポーツ推進委員一同、力を合わせて考えてまいります。皆さんと一緒に交流の輪を広げ、地域を元気にしていきましょう。

（瀬谷第四地区　二階堂）

Let's SPORt! VOL.38

瀬谷区スポーツ推進委員だより

発行日：令和８年10月20日　発行：瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会広報部会　事務局：瀬谷区地域振興課　Tel 045-367-5696



	コース	集合場所	歩行距離	定　員
A	三ツ境～サーフビレッジ	瀬谷区役所前二ツ橋公園	23Km	300人
B	三ツ境～ゆめが丘	瀬谷区役所前二ツ橋公園	8.5Km	200人
C	ゆめが丘～サーフビレッジ	ゆめが丘駅 高架下広場	15Km	200人



※小雨決行・荒天の場合は中止

- 選考方法：先着（当日受付なし）
- 参 加 費：無料
- 申込方法：**事前申込**

11月10日（火）【必着】までに、横浜市電子申請・届出サービス（左記QRコード）から、または、代表者氏名（ふりがな）、住所、電話番号、参加者全員の氏名（ふりがな）、希望コースを記入の上、チラシ裏面（※）の申込書、または、はがきかFAXかEメールで問合せ先（瀬谷区役所地域振興課ふるさとウォーク大会担当）へご提出ください。

参加申込
ＱＲコード

※チラシは区内地区センター、コミュニティスクール、瀬谷スポーツセンター、区役所（３階35番窓口）等で配布
※参加者には、10月下旬以降、参加証を郵送します。

- 問 合 せ：瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会　TEL：080-7605-3587（土日含む９時～17時）
瀬谷区役所地域振興課区民協働推進係　TEL：045-367-5696（平日９時～17時）／
FAX：045-367-4423 ／ MAIL：se-sports@city.yokohama.lg.jp

参加者大募集

参加費無料

瀬谷区スポーツ推進委員ホームページ　http://www.seya-sports.net　瀬谷区スポ推　検索

主催：瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会　共催：瀬谷区役所　後援：公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会　協力：瀬谷スポーツセンター（公財 横浜市スポーツ協会）

第35回 瀬谷ふるさとウォーク コース概要

A 三ツ境～サーフビレッジ



集合場所：瀬谷区役所前二ツ橋公園
歩行距離：23km
定員：300人
標準ゴール時間：14：00頃

最大の挑戦コース！全長23kmのロングウォークは、30,000歩を超える大冒険。まちと自然、海の景色を堪能できます。体力に自信のある方も、興味がある方も、ぜひチャレンジしてください。ゴールした時の感動は格別です。

B 三ツ境～ゆめが丘



集合場所：瀬谷区役所前二ツ橋公園
歩行距離：8.5km
定員：200人
標準ゴール時間：10：30頃

一番人気の注目コース！瀬谷区から和泉川沿いを約10,000歩のウォーキング。表紙のめがね橋もここで見られます。ゴールのゆめが丘駅では、新たな賑わいの象徴「ゆめが丘ソラトス」がお出迎え。ウォーキング後も充実した１日をお過ごしください。

C ゆめが丘～サーフビレッジ



集合場所：ゆめが丘駅高架下広場
※ゆめが丘駅徒歩1分
歩行距離：15km
定員：200人
標準ゴール時間：14：00頃

達成感たっぷりのチャレンジコース！ゆめが丘を出発し、境川・引地川沿いを歩きながら、自然あふれる公園を楽しむことができます。そして旅の佳境は、河口。川が海へ溶け込む景色は、最後に背中を押してくれます。

参加者の感想



昨年、ふるさとウォークに参加しましたが、とても楽しかったです！普段あまり運動をしないため、少し不安がありましたが、道も歩きやすく、秋晴れの中、楽しくウォーキングできました。（Bコース）



美しい自然や景色を眺めながら歩けて、とても楽しかったです。普段は歩かない距離を完歩できたことで、達成感と充実感を感じることができました。（Bコース）



全長23kmのAコースは、涼風を感じる気持ちの良い川沿いのルートが多い。私のお気に入りは何といっても引地川との終盤戦の並行ウオークだ。それまでに20km以上を歩いての疲労感と、残り2～3kmとなった安堵感が入り混じる頃、左手に水量豊かにユッタリ流れる引地川だ。まさに滔滔と流れる引地川がゴールの鵠沼海岸に誘ってくれるのだ。（Aコース）



今回、初めてふるさとウォークに参加しました。休日はあまり早起きをする習慣がありませんが、朝早くからウォーキングをすると、とても清々しく気持ちよく一日をスタートできました。秋の開催ということもあり、気温もちょうどよく、心地よい風を感じながら歩くことができました。職場の方々とのんびりお話ししながら歩く時間も楽しく、「早起きは三文の徳」どころか十文の徳を実感しました。昼頃にはゴールでき、その後の時間も有意義に過ごせるのも魅力だと感じました。年に一度のイベントですが、次もぜひ参加したいです。（Bコース）



歩き方のコツ

1 ウォーキングの姿勢

ウォーキングをするにも正しいフォームがあります。
できるだけ多くの筋肉を使い、自然な姿勢（前から見て両肩及び骨盤が水平で、横から見て耳の下に肩がある）を正しく保ちましょう。



2 靴の選び方と靴紐の結び方

靴の選び方

シューズがウォーキングに適してなかったり、自分の足に合っていなかったりすると、膝痛・腰痛や靴ズレを起こす可能性があります。

1. 紐などで調整でき、クッション性のあるもの
2. 履く際は、かかとをしっかり合わせて靴紐をしっかり結びましょう
3. つま先に１cm程度余裕があるとよい

新しいグッズを購入するとウォーキングのモチベーションが高まります。これからウォーキングを始める方は、まず自分に合ったシューズを見つけてから始めると楽しくウォーキングできると思いますよ。

靴紐の結び方

①～④の履き方を意識しましょう。

1 紐通し



- 最下方穴に上から通す
- 左右の長さを均等に
- 上方穴に上から左⇔右に通す
- ベロのずれ留め部に必ず通す

2 靴下・ベロのずれを寄り直し



- 靴下を上げる

3 つま先にゆとりをつくる



- 靴を履き、1回目を結ぶ（しめる）
- 紐を左右に振り分けて持つ
- 踵で地面をトントンと軽くたたき、靴の踵部に踵をピッタリとさせる

4 ２回目結び



- 足を後ろに引き、つま先で踏込む※
- 踵を上げた状態で紐を緩めないで引きながら２回目を結ぶ
- 靴とのフィット（なじみ）を確かめる数歩歩き違和感がなければOK
- 脱ぐときは必ず紐をほどく

※歩行時の後ろ足の状態

瀬谷スポーツセンター 藤沢所長コメント

ビギナーの方は、お友達との会話や風景などを楽しみながら気楽に歩くのがポイント。『運動』はまさに「継続は力なり」です。まずは習慣化を目標に、週に一度のペースでウォーキングを続けていきましょう！

GREEN×EXPO 2027



▲ 会場イメージ（2026年8月現在）

2027年に神奈川県横浜市（旧上瀬谷通信施設跡）で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位（A1クラス）での開催で、BIE（博覧会国際事務局）認定の万博でもあります。

開催期間	2027年3月19日（金）～9月26日（日）
開催場所	旧上瀬谷通信施設（瀬谷区・旭区）
テーマ	幸せを創る明日の風景
開催者	GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

最新の情報は公式WEBサイトへ



公式マスコットキャラクター　トゥンクトゥンク

GREEN×EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN
2027年国際園芸博覧会
2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027